

令和7年1月市議会臨時会 建設水道委員会資料

第1号議案

令和6年度長崎市一般会計補正予算(第9号)

目次	ページ
《8款 土木費 2項 道路橋りょう費》	
3目 道路橋りょう新設改良費 (歳出・繰越明許費の補正) 2~16
《8款 土木費 3項 河川海岸費》	
2目 河川改良費 (歳出・繰越明許費の補正) 17~21
4目 県施行事業費負担金 (歳出・繰越明許費の補正) 22~42
《8款 土木費 5項 都市計画費》	
3目 街路事業費 (歳出の補正) 43~45
7目 県施行事業費負担金 (歳出・繰越明許費の補正) 46~55

土木部
令和7年1月

予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
32～33	8 土木費	2 道路橋 りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	1-1	【補助】道路新設改良事業費 (道路メンテナンス事業) 道路構造物等補強	20,400 千円

1 概要

(1) 事業目的

国の道路メンテナンス事業を活用し、橋梁やトンネル等の道路構造物等について点検を実施しながら、緊急性に応じた補修・補強等を行うもの。

(2) 補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

種別	当初	内示後	1月補正後
工事	5橋	1橋	1橋 1トンネル
設計	6橋 2トンネル	1トンネル	1橋 2トンネル
点検	180橋	180橋	180橋

2 事業内容

当初

【工事予定箇所】

	路線名(橋梁・トンネル名)	延長(m)
工事①	琴海村松町18号線(小島橋1)	26.6
工事②	西山川平町線(清観橋)	10.0
工事③	茂木町38号線(茂木町4号橋)	5.6
工事④	西海町76号線(中川内橋)	5.2
工事⑤	飽の浦町大谷町1号線(大谷町1号橋)	5.0

【設計予定箇所】

	路線名(橋梁・トンネル名)	延長(m)
設計①	長浦町琴海戸根原町2号線(戸根原橋)	16.6
設計②	伊勢町大浦町線(銅座橋)	15.1
設計③	馬町中川1号線(大手橋)	12.6
設計④	竿浦町19号線(無名橋49)	7.5
設計⑤	江川町平瀬町線(柳田橋)	7.4
設計⑥	虹が丘町岩屋町1号線(岩屋町6号橋)	5.9
設計⑦	柿泊町城山台1号線(運動公園トンネル)	934.0
設計⑧	入船町江の浦町線(秋月トンネル)	77.0

内示後

【工事予定箇所】

	路線名(橋梁・トンネル名)	延長(m)
工事①	琴海村松町18号線(小島橋1)	26.6
工事②	西山川平町線(清観橋)	10.0
工事③	茂木町38号線(茂木町4号橋)	5.6
工事④	西海町76号線(中川内橋)	5.2
工事⑤	飽の浦町大谷町1号線(大谷町1号橋)	5.0

【設計予定箇所】

	路線名(橋梁・トンネル名)	延長(m)
設計①	長浦町琴海戸根原町2号線(戸根原橋)	16.6
設計②	伊勢町大浦町線(銅座橋)	15.1
設計③	馬町中川1号線(大手橋)	12.6
設計④	竿浦町19号線(無名橋49)	7.5
設計⑤	江川町平瀬町線(柳田橋)	7.0
設計⑥	虹が丘町岩屋町1号線(岩屋町6号橋)	5.9
設計⑦	柿泊町城山台1号線(運動公園トンネル)	934.0
設計⑧	入船町江の浦町線(秋月トンネル)	77.0

内示減に伴う
執行見送り分

1月補正後

【工事予定箇所】

	路線名(橋梁・トンネル名)	延長(m)
工事①	琴海村松町18号線(小島橋1)	26.6
工事②	西山川平町線(清観橋)	10.0
工事③	茂木町38号線(茂木町4号橋)	5.6
工事④	西海町76号線(中川内橋)	5.2
工事⑤	飽の浦町大谷町1号線(大谷町1号橋)	5.0
工事⑥	柿泊町城山台1号線(運動公園トンネル)	934.0

【設計予定箇所】

	路線名(橋梁・トンネル名)	延長(m)
設計①	長浦町琴海戸根原町2号線(戸根原橋)	16.6
設計②	伊勢町大浦町線(銅座橋)	15.1
設計③	馬町中川1号線(大手橋)	12.6
設計④	竿浦町19号線(無名橋49)	7.5
設計⑤	江川町平瀬町線(柳田橋)	7.0
設計⑥	虹が丘町岩屋町1号線(岩屋町6号橋)	5.9
設計⑦	柿泊町城山台1号線(運動公園トンネル)	934.0
設計⑧	入船町江の浦町線(秋月トンネル)	77.0

赤文字
1月補正箇所

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他	一般財源
補正前の額	千円 201,300	千円 109,230	千円 -	千円 52,800	千円 -	千円 39,270
1月補正額	千円 20,400	千円 11,082	千円 -	千円 9,300	千円 -	千円 18
補正後の額	千円 221,700	千円 120,312	千円 -	千円 62,100	千円 -	千円 39,288

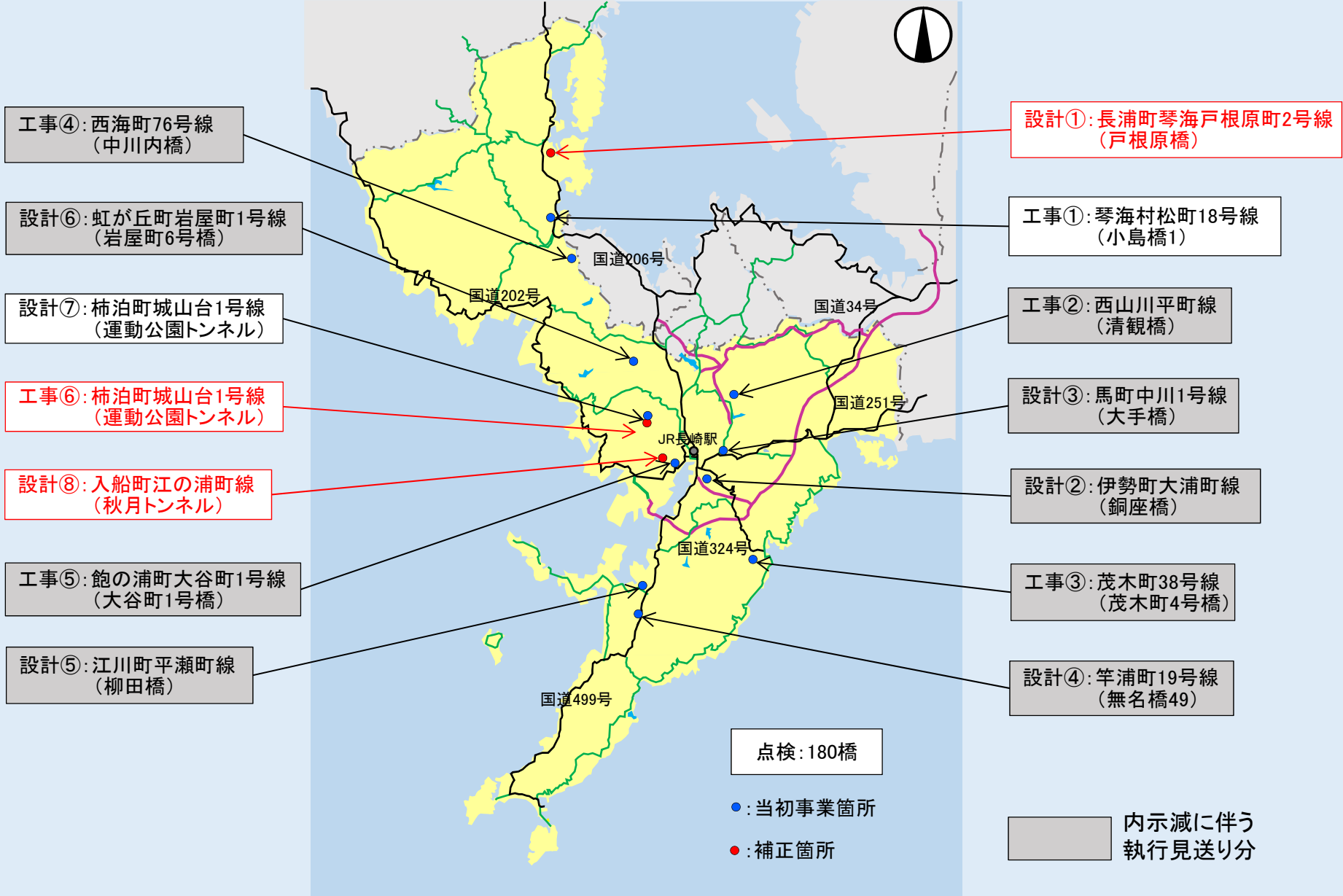
※1 国庫補助率 対象事業費の55%

※2 起債充当率 補正前の額: 地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

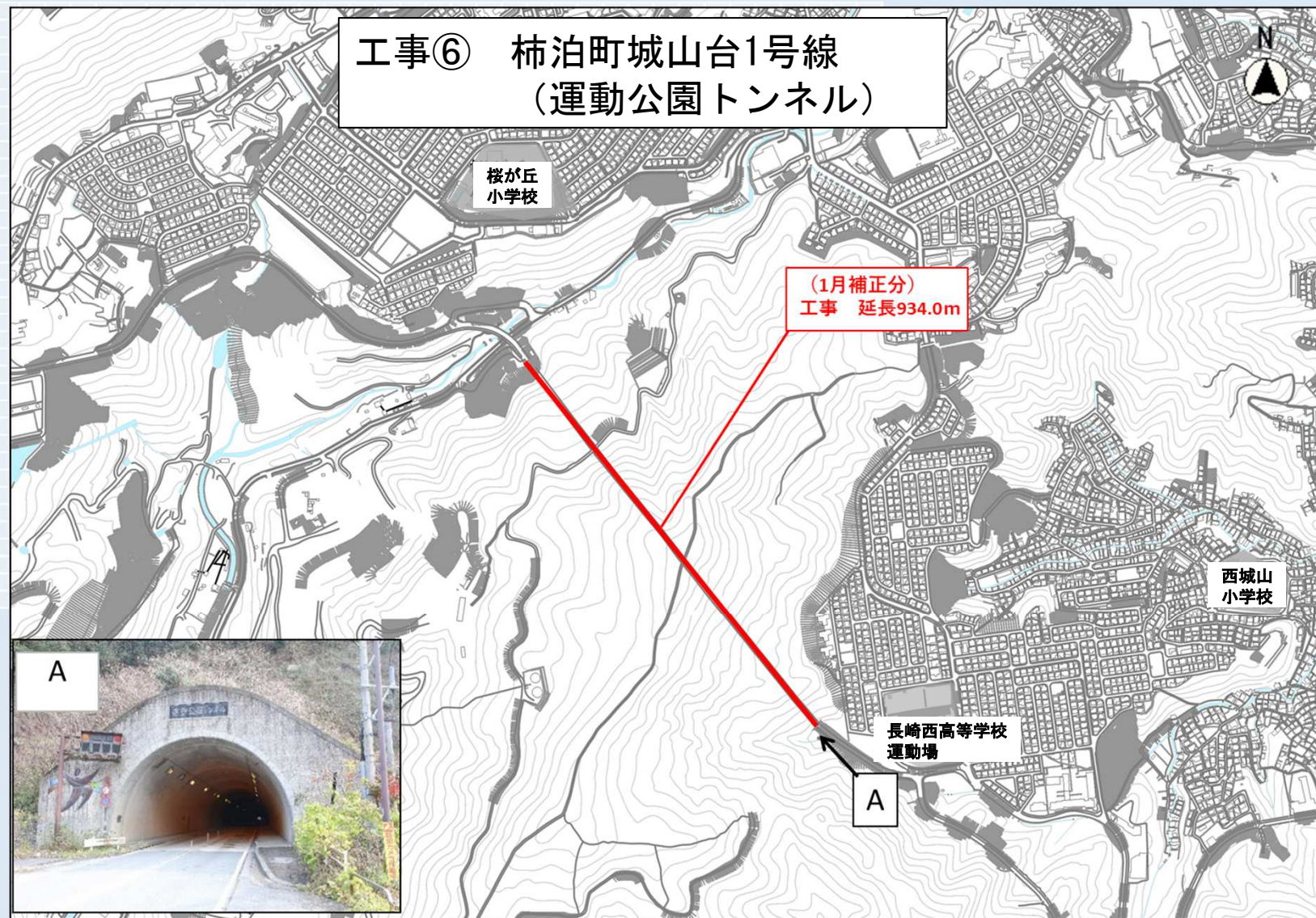
1月補正額: 地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

4 位置図

【補助】道路新設改良事業費（道路メンテナンス事業）道路構造物等補強



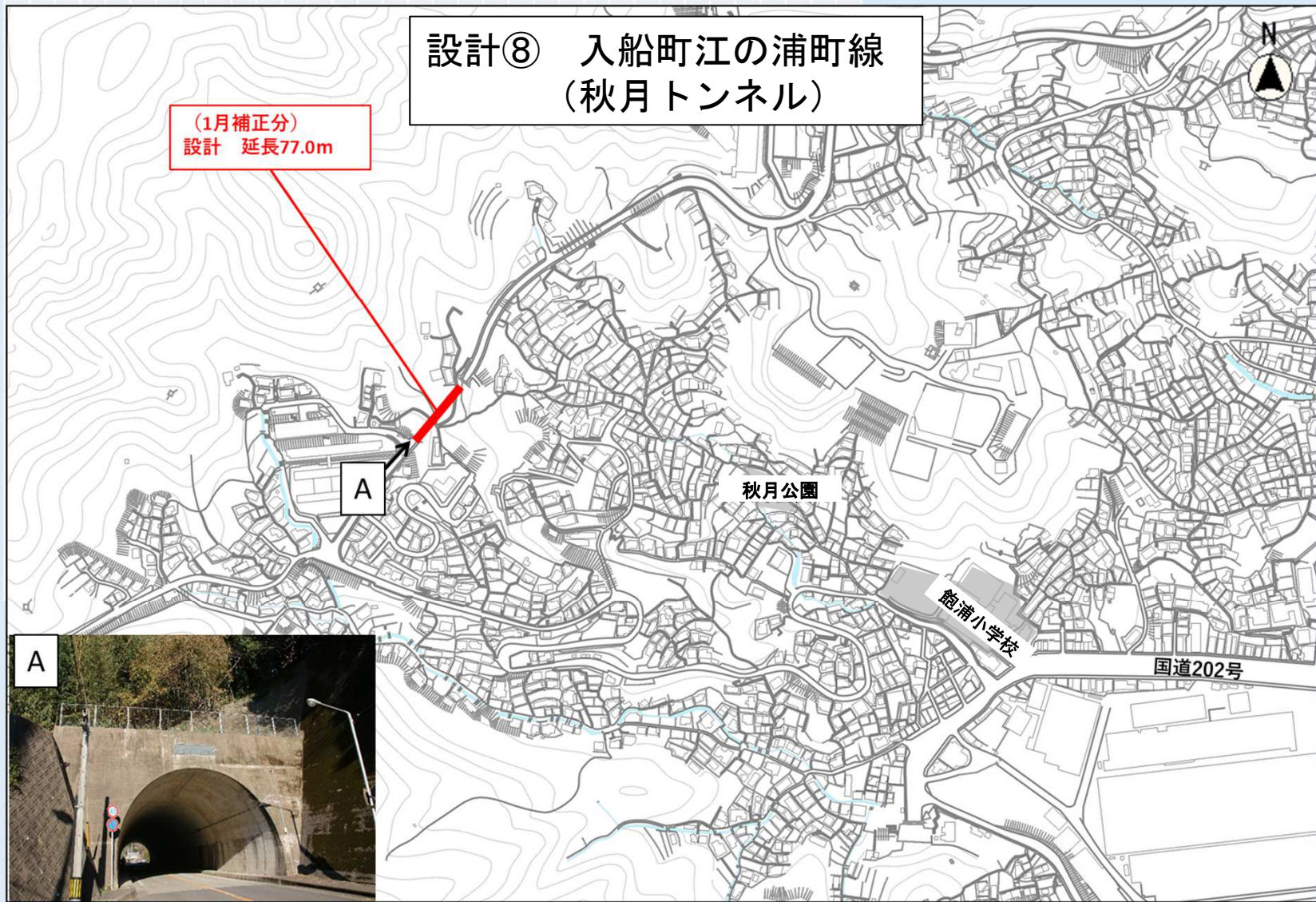
5-1 平面図



5-2 平面図



5-3 平面図



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
48～49	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	【補助】道路新設改良事業費 (道路メンテナンス事業) 道路構造物等補強	20,400 千円

1 事業費及び財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1月補正後 予算現額	千円 221,700	千円 120,312	千円 —	千円 62,100	千円 —	千円 39,288
支出予定額	201,300	109,230	—	52,800	—	39,270
繰越明許額	20,400	11,082	—	9,300	—	18

2 事業内容

国の道路メンテナンス事業を活用し、橋梁やトンネル等の道路構造物等について点検を実施しながら、緊急性に応じた補修・補強等を行うもの。

3 繰越概要

[工事] 柿泊町城山台1号線(運動公園トンネル)

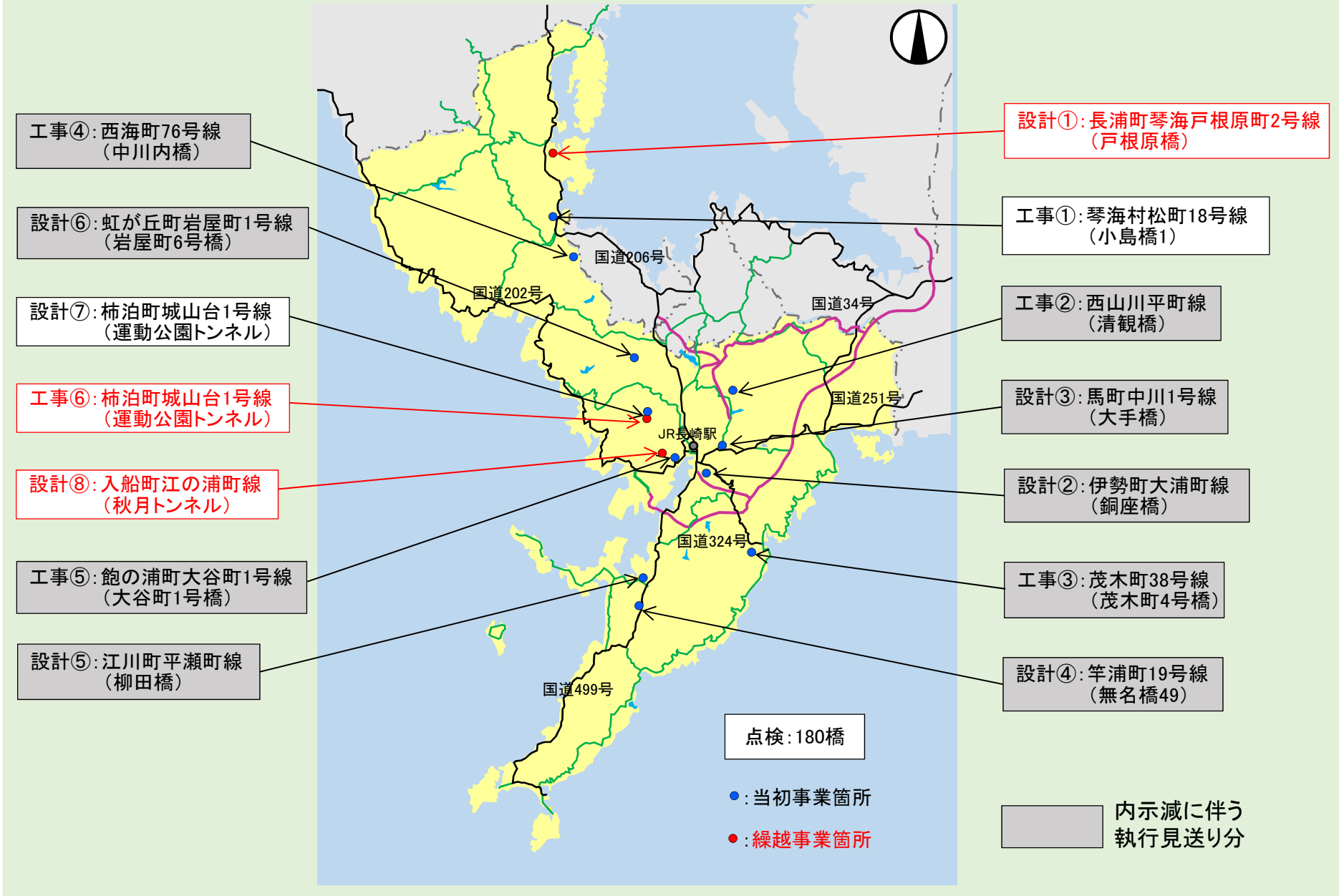
[設計] 長浦町琴海戸根原町2号線(戸根原橋)、入船町江の浦町線(秋月トンネル)

4 繰越事由

国の1次補正予算に伴う事業が年度内に完了しない見込みであるため。
繰越箇所の完了予定: 令和7年10月

5 位置図

【補助】道路新設改良事業費（道路メンテナンス事業）道路構造物等補強



予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
32～33	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	2-1	【補助】都市構造再編事業費 新市庁舎周辺道路	25,000 千円

1 概要

(1) 事業目的

新市庁舎建設に伴い、公共交通機関から新市庁舎へのアクセス向上及び歩行者の安全で快適な通行空間の確保等を図るため、新市庁舎周辺道路のバスベイ整備や拡幅整備を行うもの。

また、本市の最も重要な防災拠点である新市庁舎の周辺道路において、災害発生時における電柱の倒壊等による道路寸断を未然に防止し、迅速な災害復旧活動につなげることで防災性の向上に資するとともに、安全で快適な歩行空間を提供、さらには、良好な景観形成を図るため、電線類地中化を実施するもの。

(2) 補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長	事業期間 (認可期間)
新市庁舎周辺道路 (道路)	桜町・魚の町	560m	平成28年度から令和9年度まで (平成28年度から令和9年度まで)
新市庁舎周辺道路 (電線類地中化)		290m	令和2年度から令和9年度まで (令和2年度から令和9年度まで)

【当初】 工事 L=390m

【執行予定】 工事 L=272m

【1月補正後】 工事 L=360m

3 財源内訳

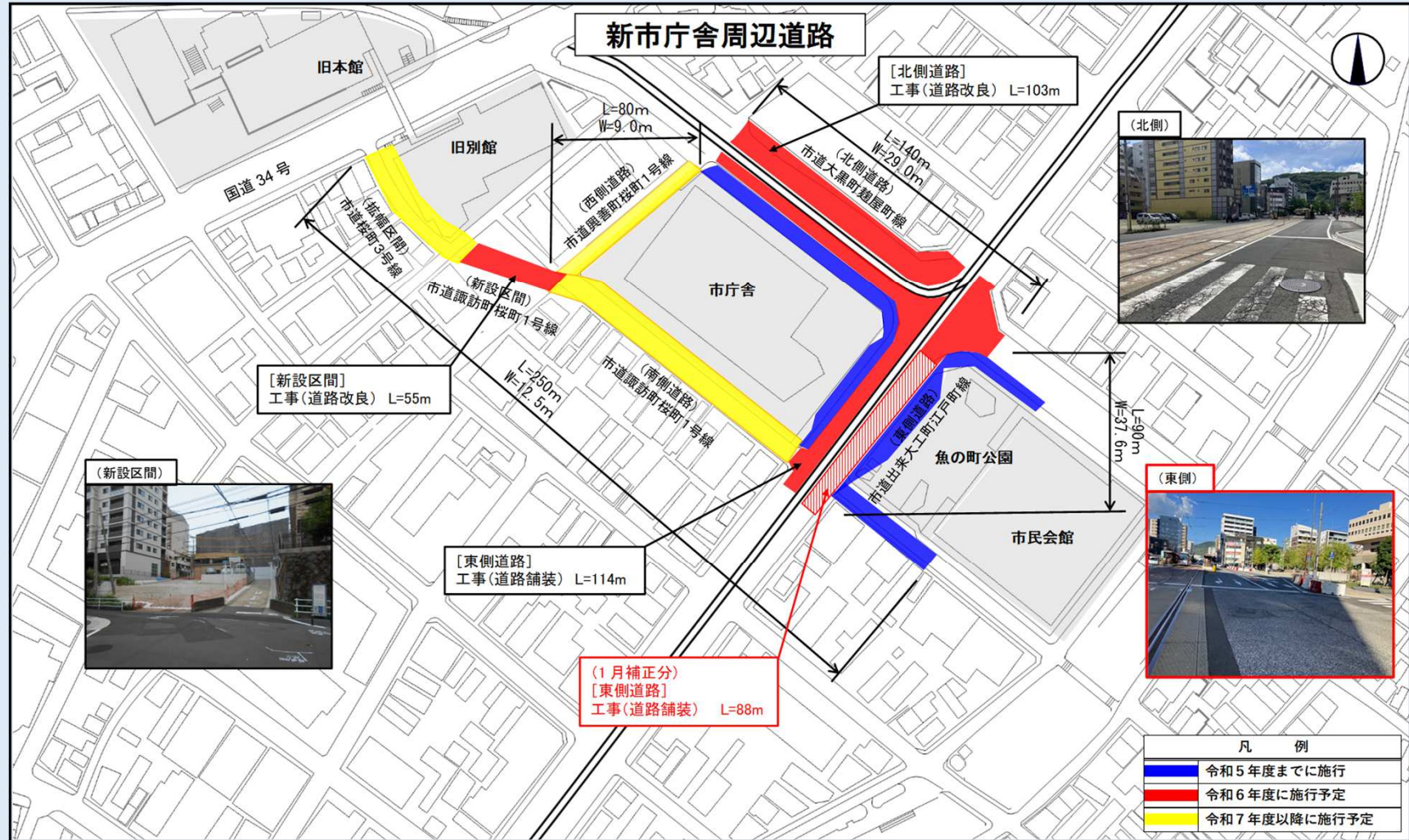
区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	千円 251,300	千円 123,500	千円 —	千円 115,000	千円 —	千円 12,800
1月補正額	千円 25,000	千円 12,500	千円 —	千円 12,500	千円 —	千円 —
補正後の額	千円 276,300	千円 136,000	千円 —	千円 127,500	千円 —	千円 12,800

※1 国庫補助率 対象事業費の1/2

※2 起債充当率 補正前の額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

1月補正額:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

4 位置図



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
48～49	8 土木費	2 道路橋りょう費	3 道路橋りょう 新設改良費	【補助】都市構造再編事業費 新市庁舎周辺道路	25,000 千円

1 事業費及び財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1月補正後 予算現額	千円 276,300	千円 136,000	千円 —	千円 127,500	千円 —	千円 12,800
支出予定額	121,300	58,500	—	56,500	—	6,300
繰越明許額 (11月補正)	130,000	65,000	—	58,500	—	6,500
繰越明許額 (1月補正)	25,000	12,500	—	12,500	—	—
繰越明許額 合計	155,000	77,500	—	71,000	—	6,500

2 事業内容

新市庁舎建設に伴い、公共交通機関から新市庁舎へのアクセス向上及び歩行者の安全で快適な通行空間の確保等を図るため、新市庁舎周辺道路のバスベイ整備や拡幅整備を行うもの。

また、本市の最も重要な防災拠点である新市庁舎の周辺道路において、災害発生時における電柱の倒壊等による道路寸断を未然に防止し、迅速な災害復旧活動につなげることで防災性の向上に資するとともに、安全で快適な歩行空間を提供、さらには、良好な景観形成を図るため、電線類地中化を実施するもの。

3 繰越概要

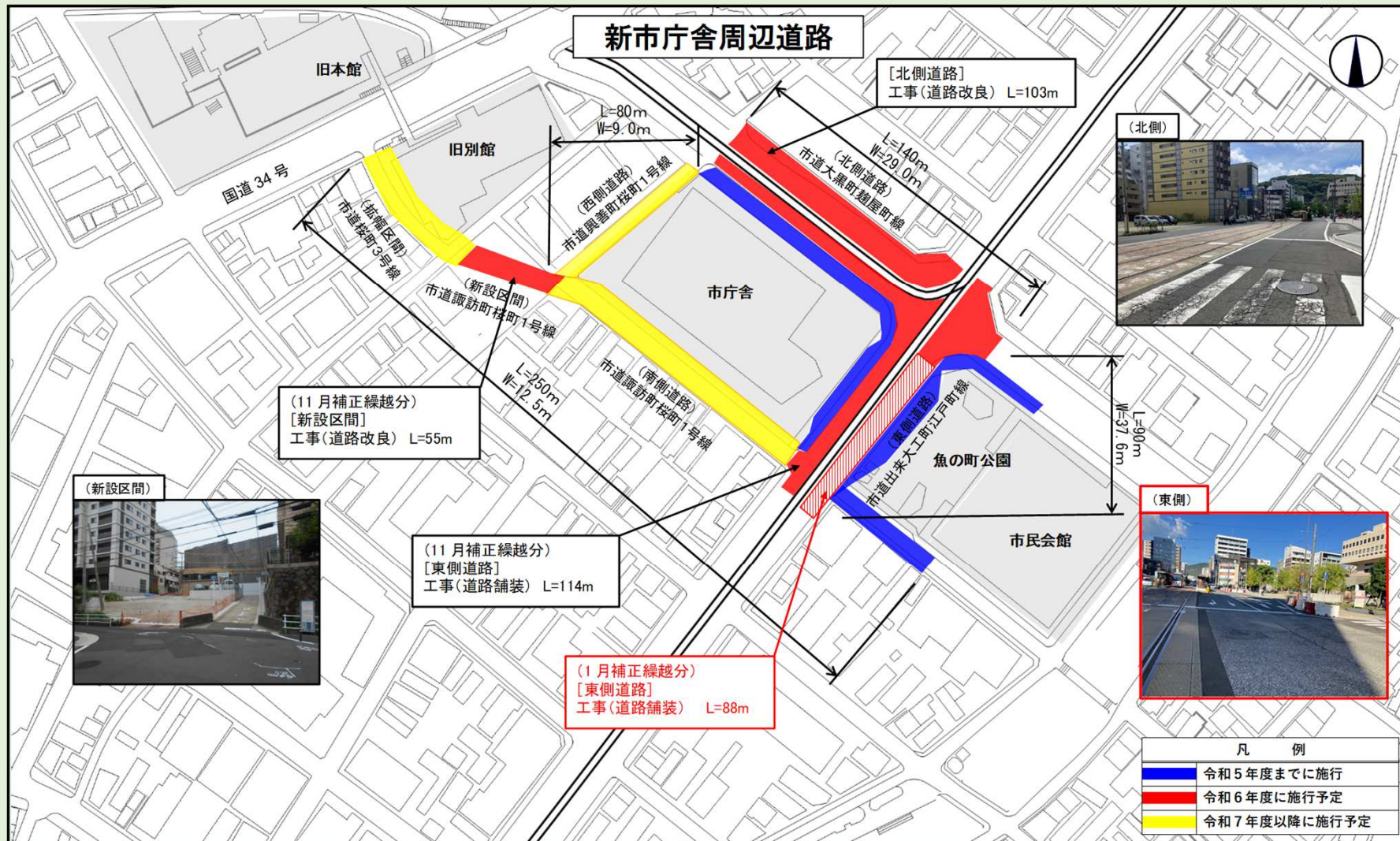
【工事】 L=88m

4 繰越事由

国の1次補正予算に伴う工事が年度内に完了しない見込みであるため。

繰越箇所の完了予定：令和7年12月

5 位置図



予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
32～33	8 土木費	3 河川海岸費	2 河川改良費	1-1	【補助】河川等整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 江川川	千円 13,500

1 概 要

(1) 事業目的

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、防災性の向上と自然環境に調和した潤いのある河川環境を形成するため、河川の改修を行うもの。

(2) 補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

【当初】

工事(管理用通路) L=370m

【執行予定】

工事(管理用通路) L=357m、委託 再評価

【1月補正後】

工事(管理用通路) L=357m・(護岸)L=14m、委託 再評価・測量設計一式

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金 ※2	地方債 ※3	その他	一般財源
補正前の額	千円 9,000	千円 3,000	千円 3,000	千円 2,700	千円 -	千円 300
1月補正額	千円 13,500	千円 4,500	千円 4,500	千円 4,500	千円 -	千円 -
補正後の額	千円 22,500	千円 7,500	千円 7,500	千円 7,200	千円 -	千円 300

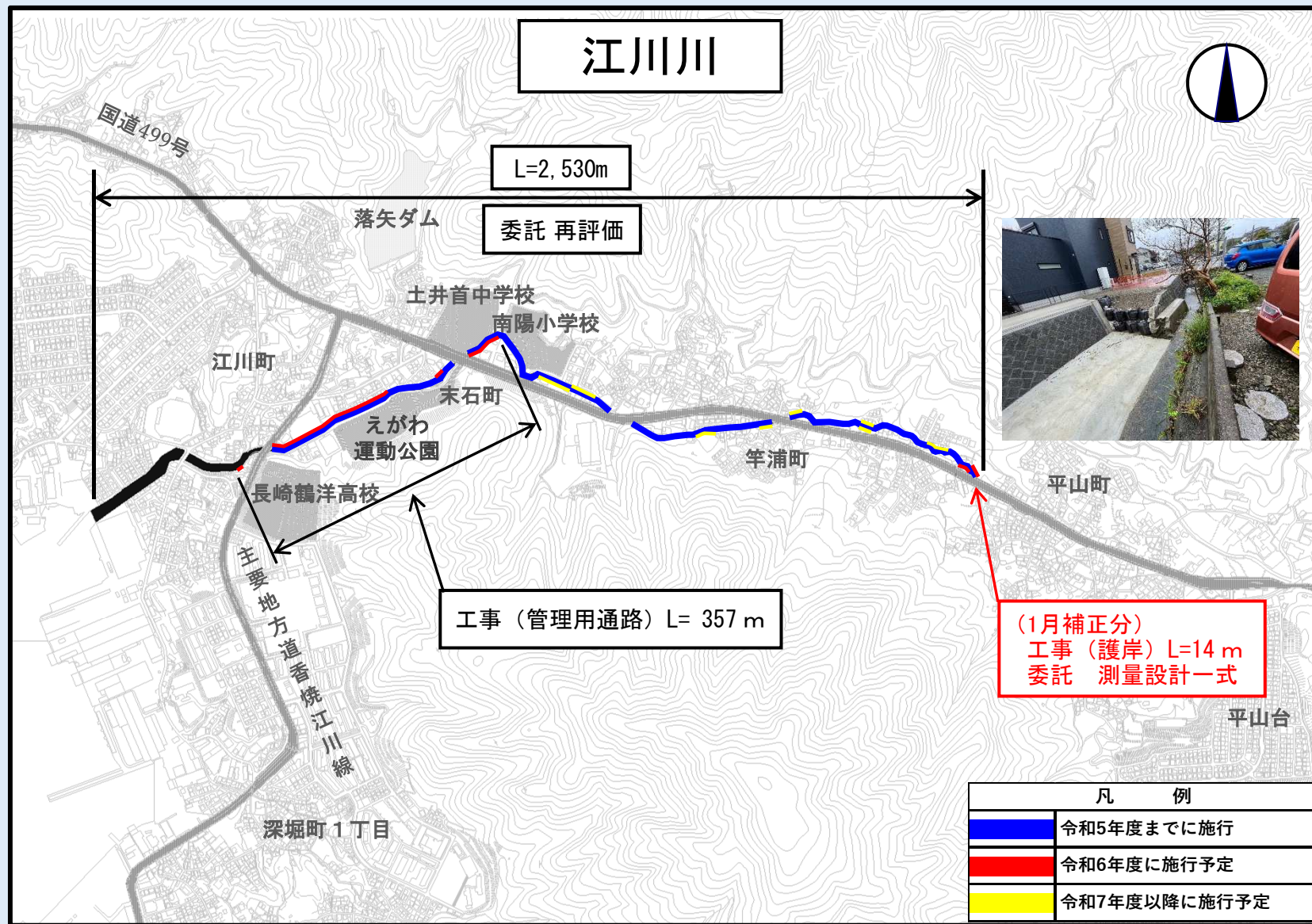
※1 国庫補助率 対象事業費の1/3

※2 県負担率 対象事業費の1/3

※3 起債充当率 補正前の額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

1月補正額 :地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50.0%)

4 位置図



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
48～49	8 土木費	3 河川海岸費	2 河川改良費	【補助】河川等整備事業費 (社会資本整備総合交付金) 江川川	13,500 千円

1 事業費及び財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1月補正後 予算現額	千円 22,500	千円 7,500	千円 7,500	千円 7,200	千円 —	千円 300
支出予定額	9,000	3,000	3,000	2,700	—	300
繰越明許額	13,500	4,500	4,500	4,500	—	—

2 事業内容

国庫補助である社会資本整備総合交付金を活用し、防災性の向上と自然環境に調和した潤いのある河川環境を形成するため、河川の改修を行うもの。

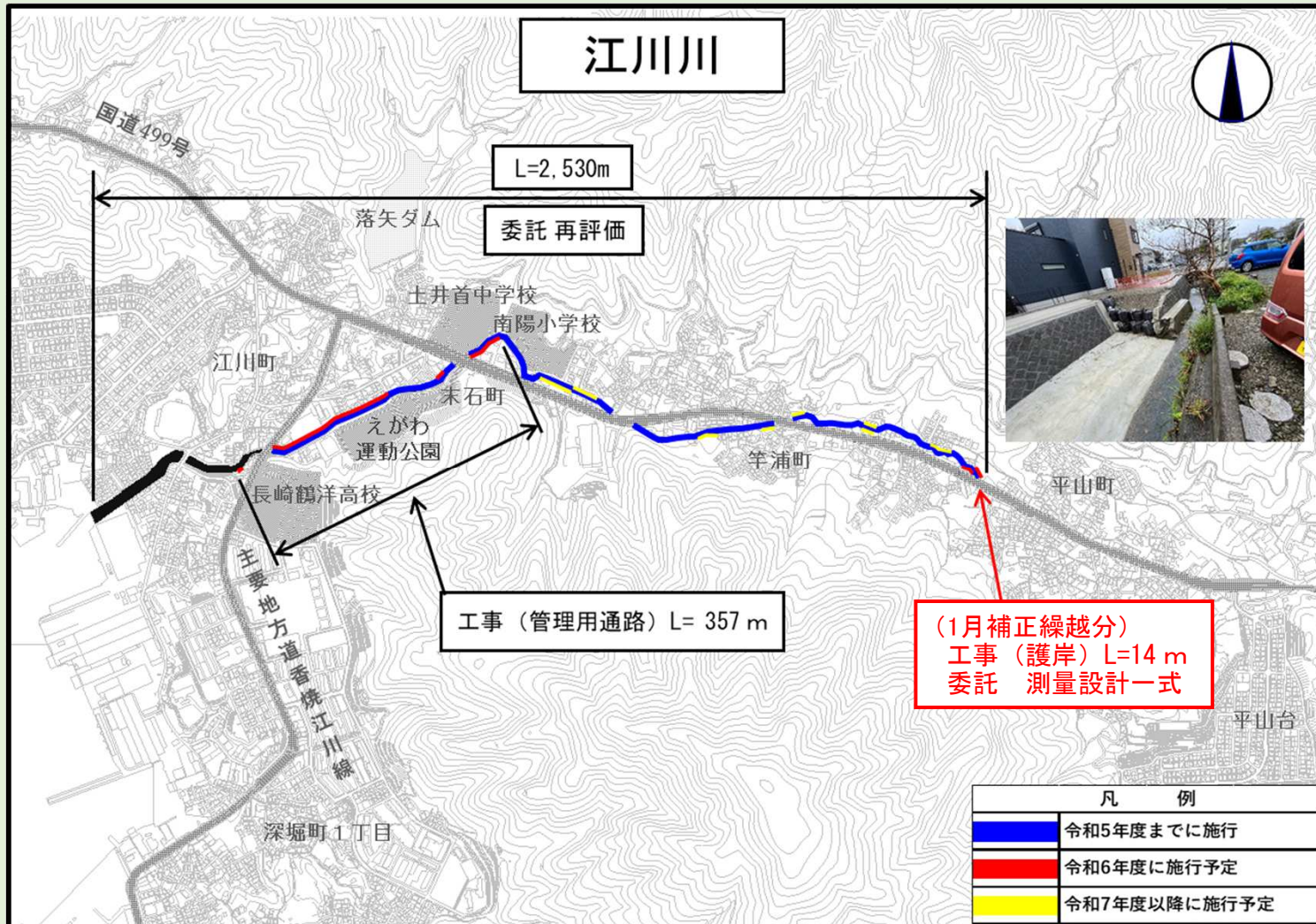
3 繰越概要

工事(護岸) L=14m
委託 測量設計一式

4 繰越事由

国の1次補正予算に伴う事業が年度内に完了しない見込みであるため。
繰越箇所の完了予定:令和7年11月

5 位置図



予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
32~33	8 土木費	3 河川海岸費	4 県施行事業費 負担金	1-1	河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費	千円 85,350

1 概要

(1)事業目的

急傾斜地の崩壊による被害から市民の生命と身体を守るため、県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に対して、地元負担金を支出するもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

※ 赤字の地区が補正対象

事業区分	地区名	事業期間	補正前の額 県事業費 (千円)	1月補正額 県事業費 (千円)	市 負担率 (%)	補正前の額 市負担金 (千円)	1月補正額 市負担金 (千円)	事業内容	
公共関係 大規模斜面 ※3	① 多良良 (4)	平成27年度から 令和12年度まで	100,000	241,000	5.0	5,000	12,050	用地測量	
	②-1 金堀 (1)	平成30年度から 令和7年度まで						工事	
	⑨-1 大浜 (19)	平成30年度から 令和7年度まで						工事	
	③ 戸町2丁目 (7-1)	令和元年度から 令和12年度まで						工事	
	④-1 現川	令和元年度から 令和12年度まで						工事	
	⑤ 三川 (2)	令和4年度から 令和10年度まで						用地測量	
	※1 その他 ※4	②-2 金堀 (1)	平成30年度から 令和7年度まで	112,000	181,000	10.0	11,200	18,100	工事
		④-2 現川	令和元年度から 令和12年度まで						工事
		⑥ 葉山2丁目 (4)	令和3年度から 令和10年度まで						用地測量
		⑦-1 三重 (2)	令和3年度から 令和10年度まで						工事
	一般 大規模斜面 ※3	⑧ 大園 (4)	平成29年度から 令和9年度まで	185,000	400,000	10.0	18,500	40,000	工事
		⑨-2 大浜 (19)	平成30年度から 令和7年度まで						工事
⑩ 大園 (3)		令和2年度から 令和12年度まで	工事						
⑪ 横尾		令和3年度から 令和12年度まで	工事						
⑫ 茂木 (6)		令和3年度から 令和11年度まで	用地測量						
緊急改築 ※5	⑬ 神ノ島	平成25年度から 令和8年度まで	30,000	50,000	10.0	3,000	5,000	工事	
その他 ※2	⑭ 西北 (5)	平成29年度から 令和9年度まで	84,000	51,000	20.0	16,800	10,200	用地測量	
	⑮ 清石3丁目 (5)	平成29年度から 令和8年度まで						用地測量	
	⑯ 清石5丁目 (6)	令和元年度から 令和8年度まで						用地測量	
	⑰ 戸町2丁目 (7-2)	令和元年度から 令和12年度まで						工事	
	⑱ 川平	令和3年度から 令和8年度まで						用地測量	
	⑳ 三重 (2)	令和3年度から 令和10年度まで						用地測量	
	㉑ 入船 (7)	令和4年度から 令和8年度まで						用地測量	
	㉒ 大崎里乙 (1)	令和4年度から 令和10年度まで						用地測量	
	㉓ 田中 (7)	令和4年度から 令和12年度まで						用地測量	
	㉔ 田中 (10) 【新規】	令和6年度から 令和11年度まで						測量設計	
計			511,000	923,000		54,500	85,350		

- ※1 公共関連 被害を受ける恐れのある区域内に、砂防施設・道路・鉄道・水道施設等がある場合
 ※2 一般 公共関連以外の場合
 ※3 大規模斜面 高さが概ね30m以上の斜面である場合
 ※4 その他 大規模斜面に該当しない場合
 ※5 緊急改築 既存の急傾斜地崩壊防止施設のうち経年劣化した箇所を改築を行う場合

3 財源内訳

区分	県事業費	市負担金	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
補正前の額	千円 511,000	千円 54,500	千円 —	千円 —	千円 49,000	千円 —	千円 5,500
1月補正額	千円 923,000	千円 85,350	千円 —	千円 —	千円 85,300	千円 —	千円 50
補正後の額	千円 1,434,000	千円 139,850	千円 —	千円 —	千円 134,300	千円 —	千円 5,550

※ 起債充当率 補正前の額:地方負担分の90% (公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)
 1月補正額 :地方負担分の100% (補正予算債)(交付税措置率 50%)

4 位置図

河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費

⑪横尾

①多以良(4)

⑦三重(2)

⑮滑石3丁目(5)

⑯滑石5丁目(6)

⑧大園(4)

②金堀(1)

⑨大浜(19)

⑲入船(7)

⑬神ノ島

③戸町2丁目(7-1)

⑩大園(3)

⑥葉山2丁目(4)

⑭西北(5)

⑱川平

⑤三川(2)

④現川

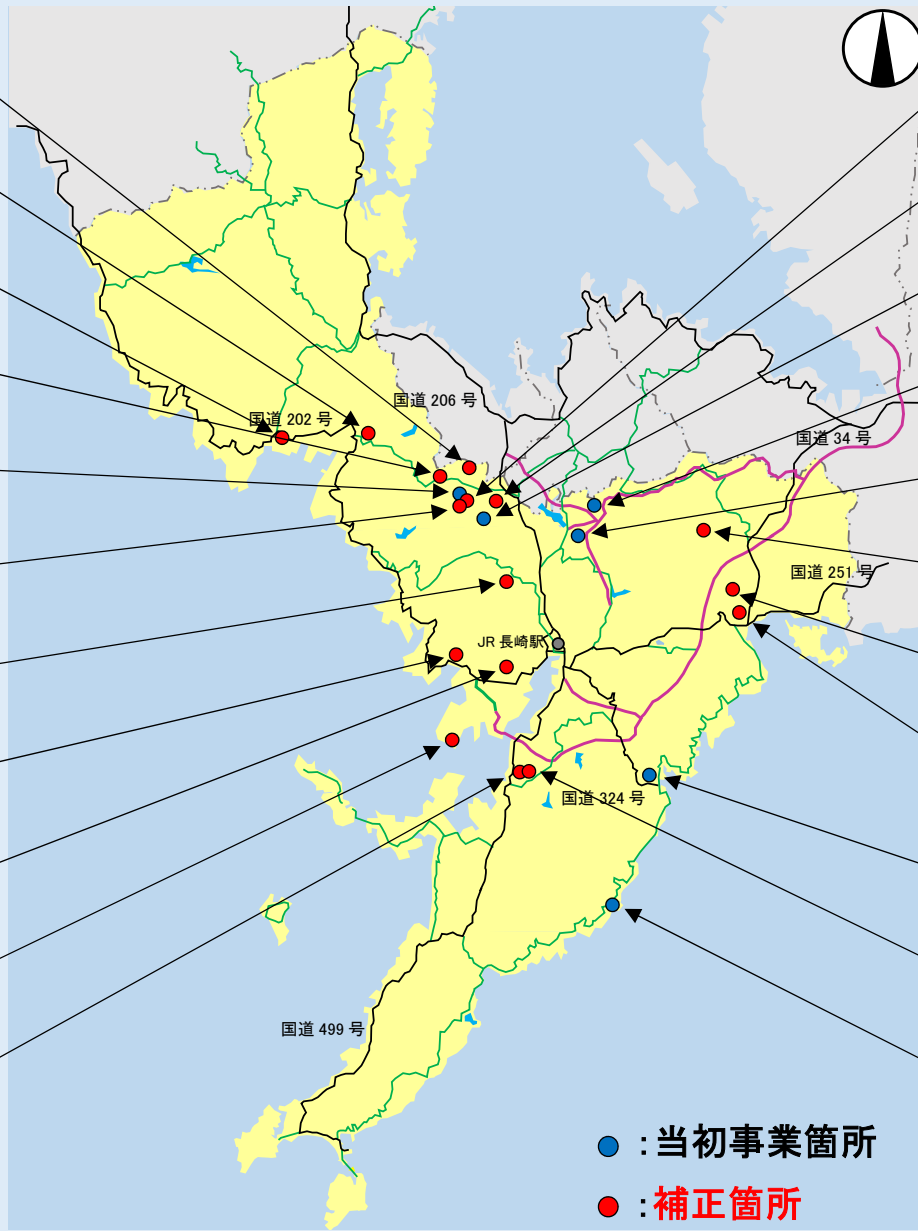
⑰田中(7)

⑳田中(10)【新規】

⑫茂木(6)

⑰戸町2丁目(7-2)

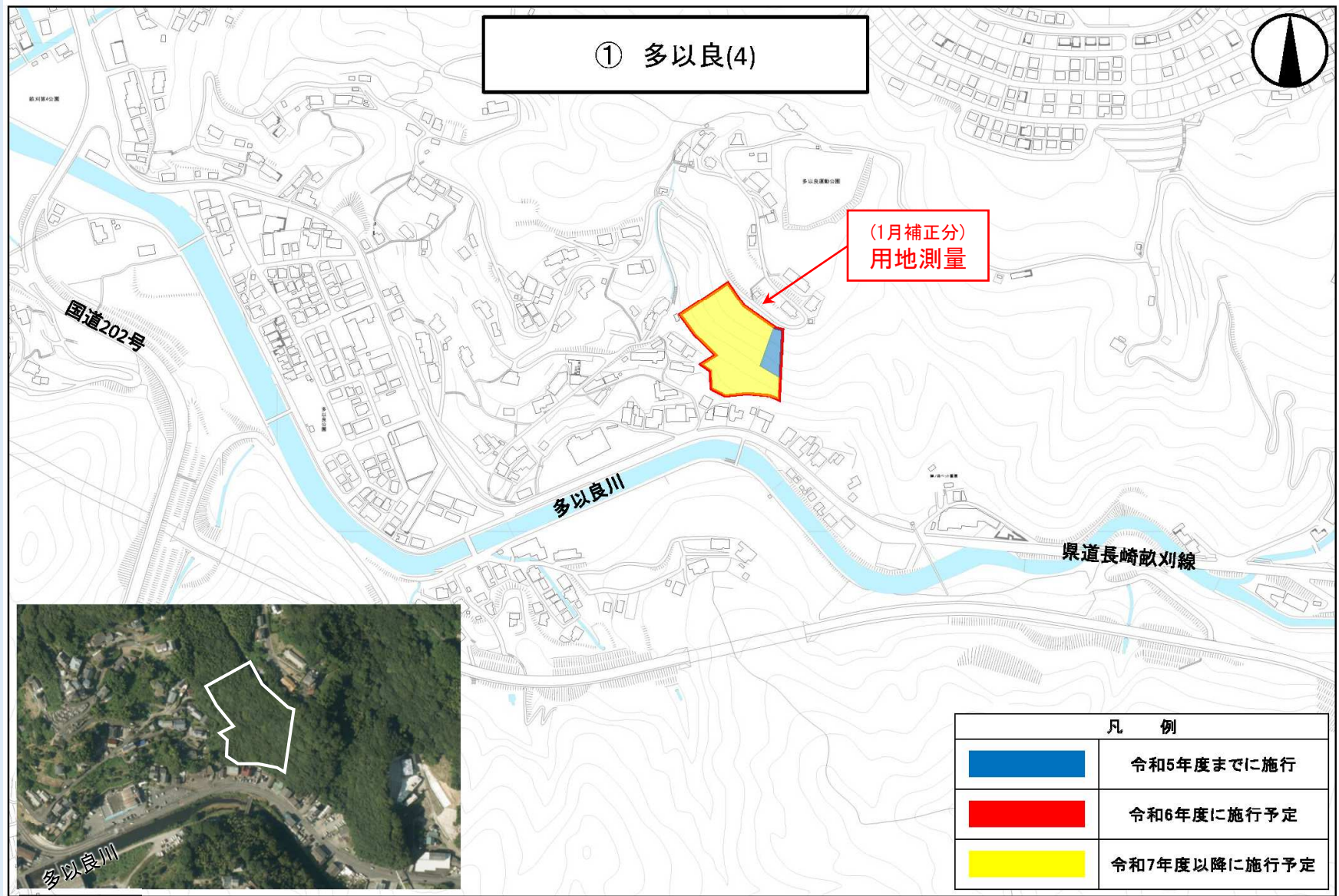
⑳大崎里乙(1)



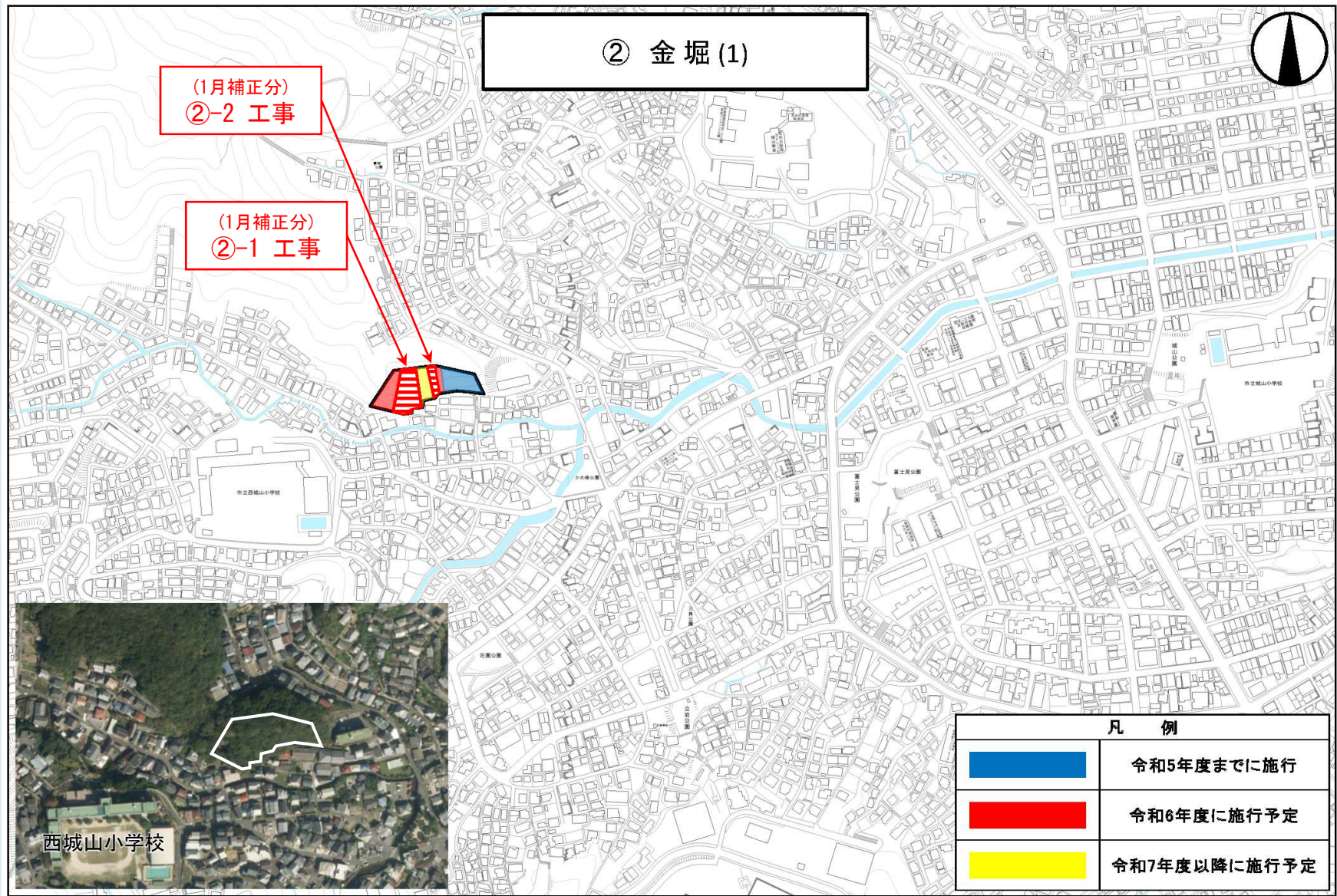
● : 当初事業箇所

● : 補正箇所

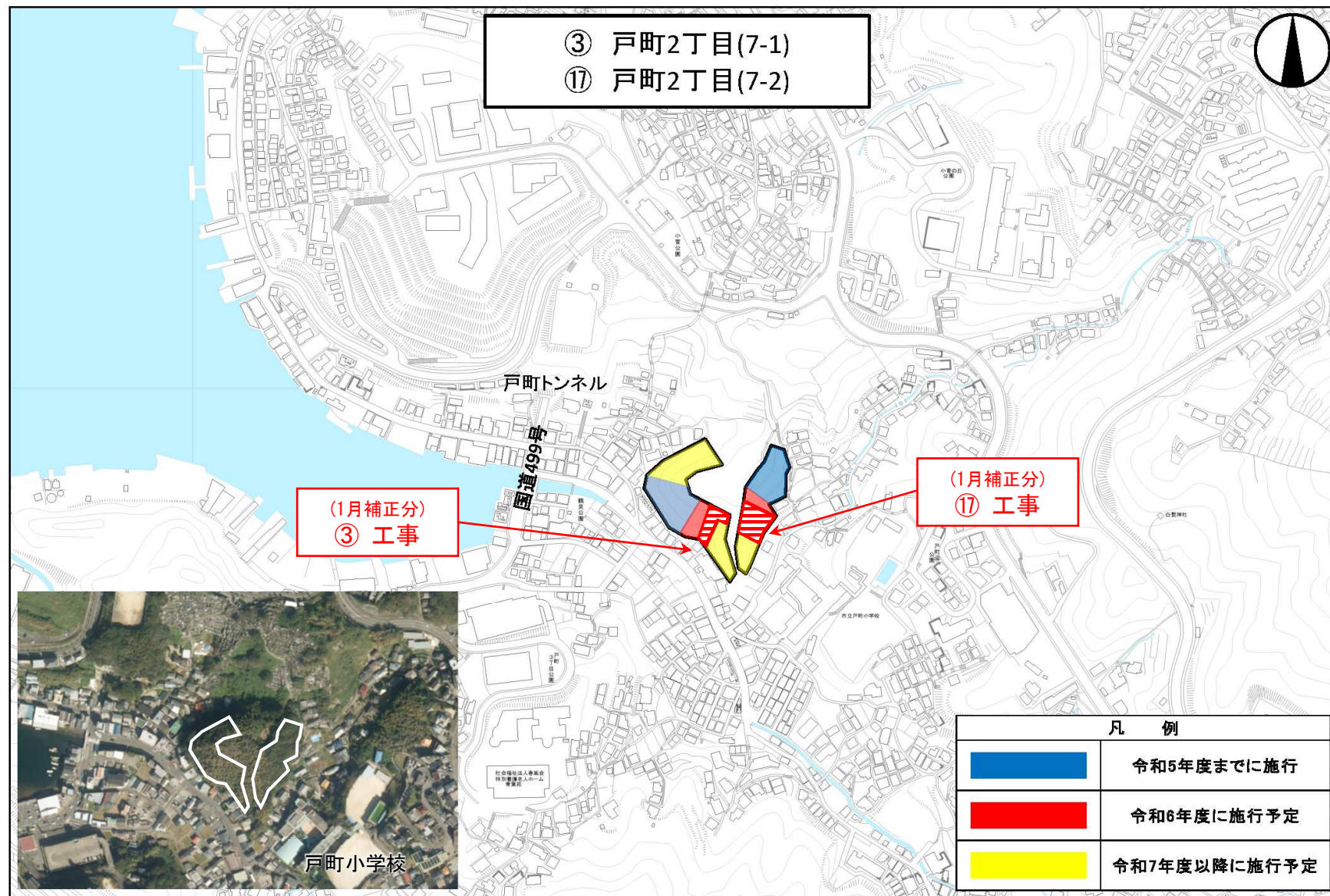
5-1 平面図



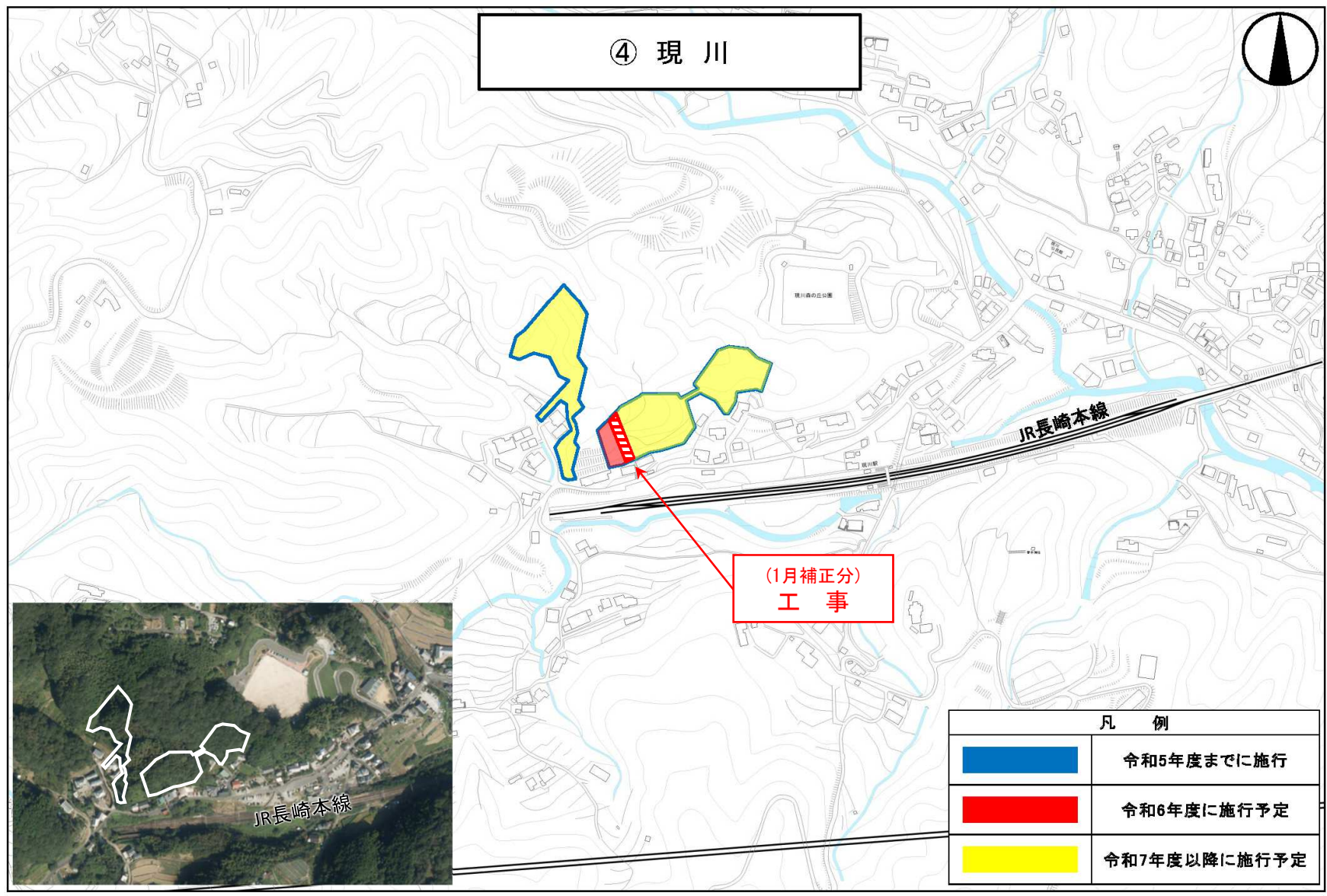
5-2 平面図



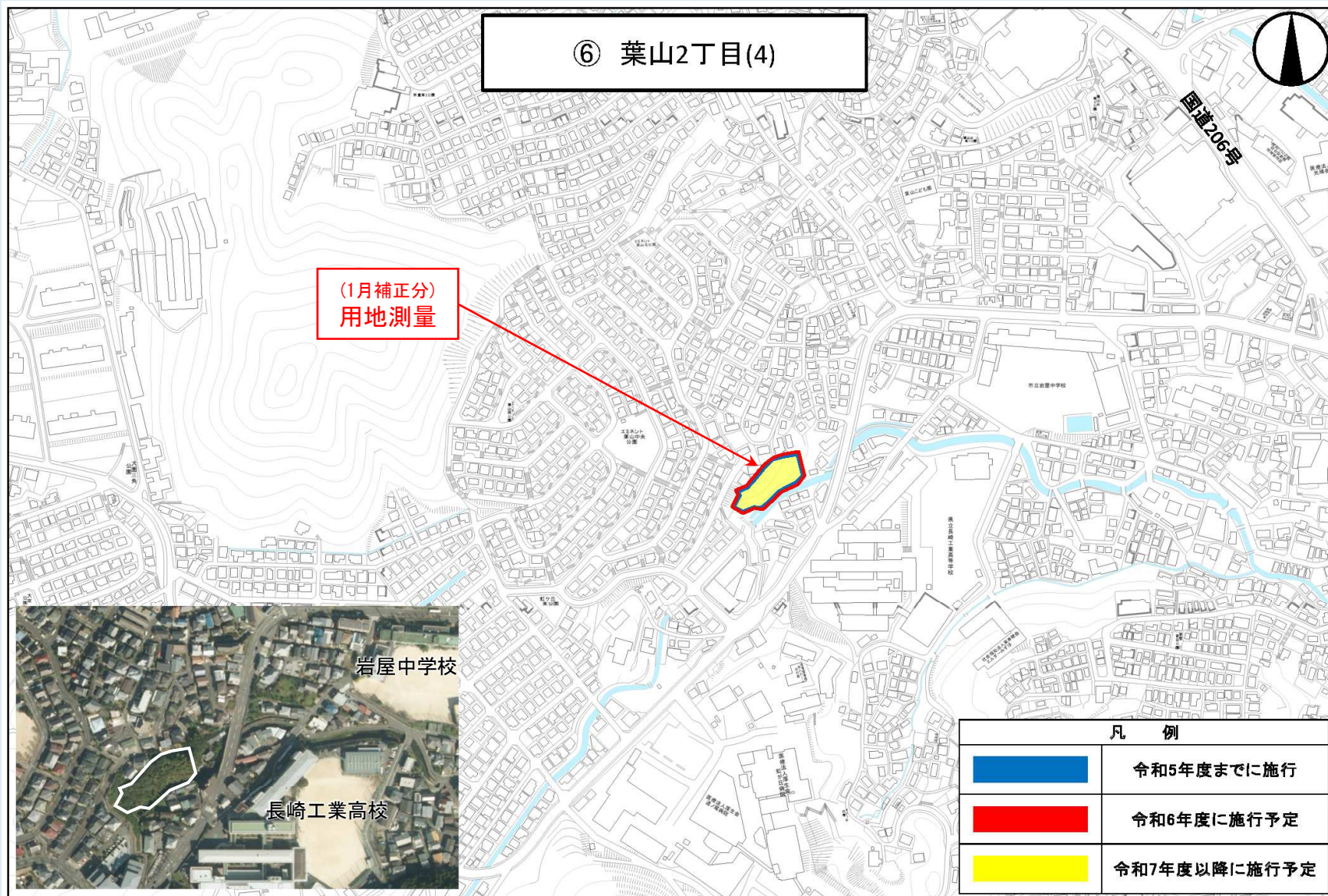
5-3 平面図



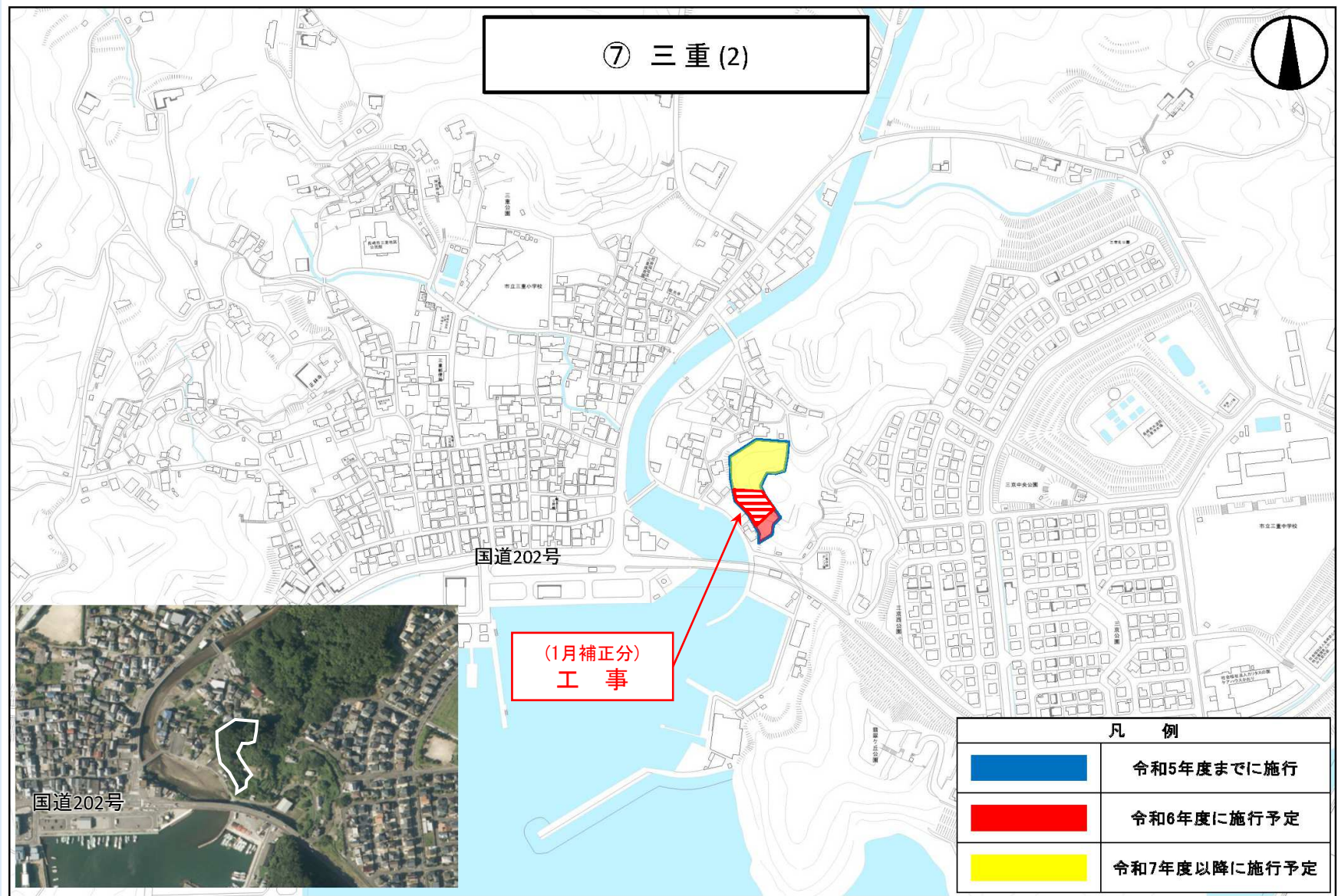
5-4 平面図



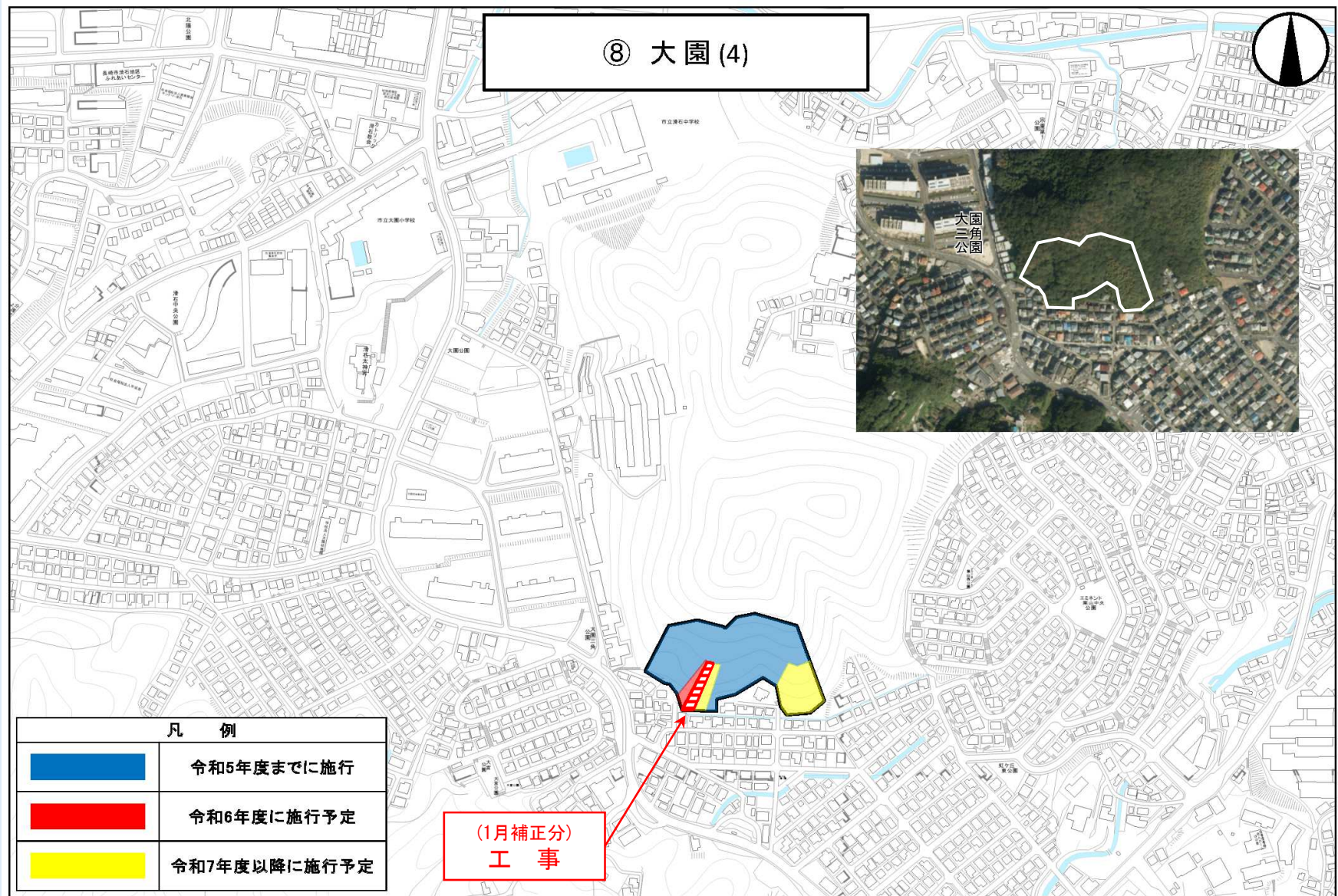
5-5 平面図



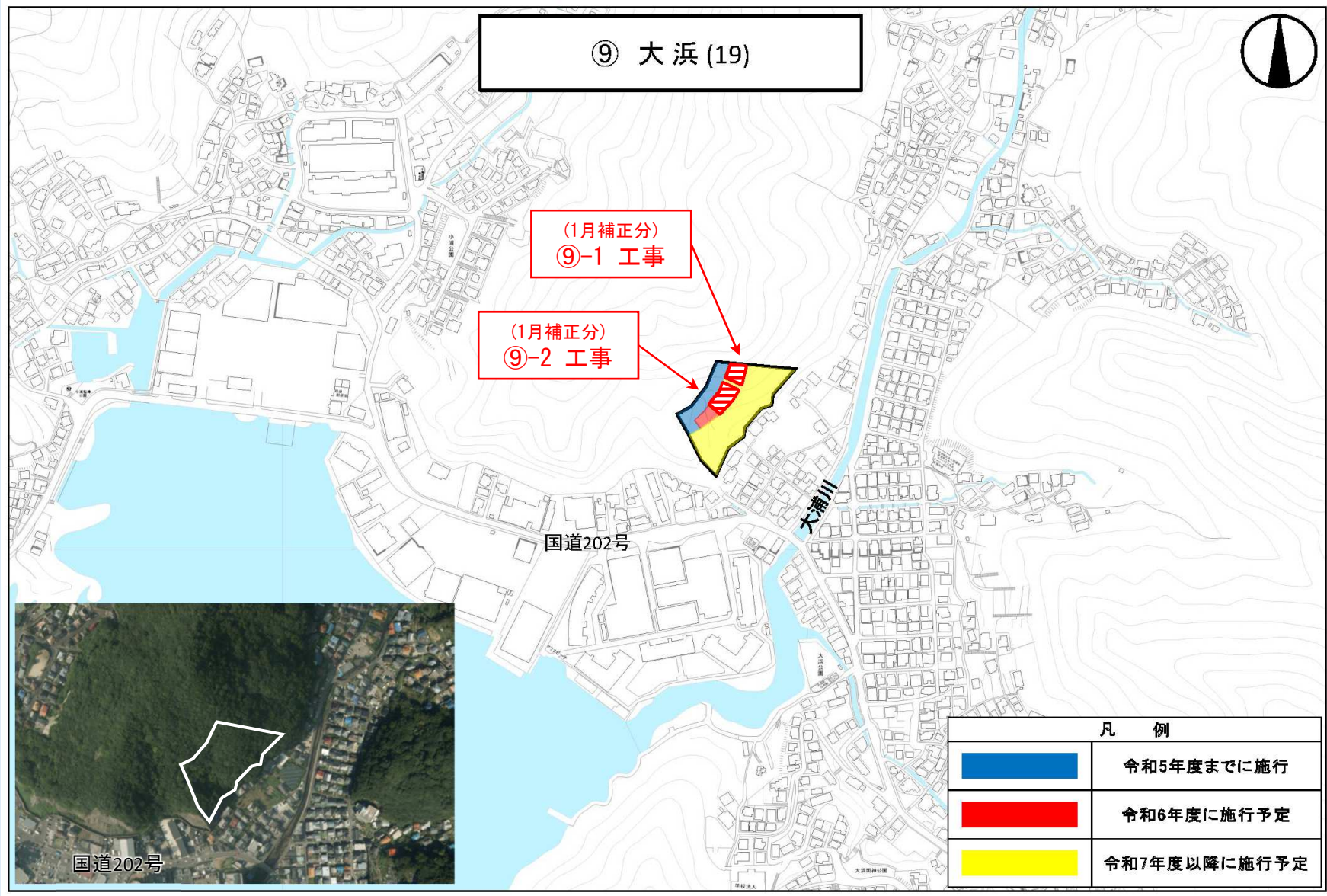
5-6 平面図



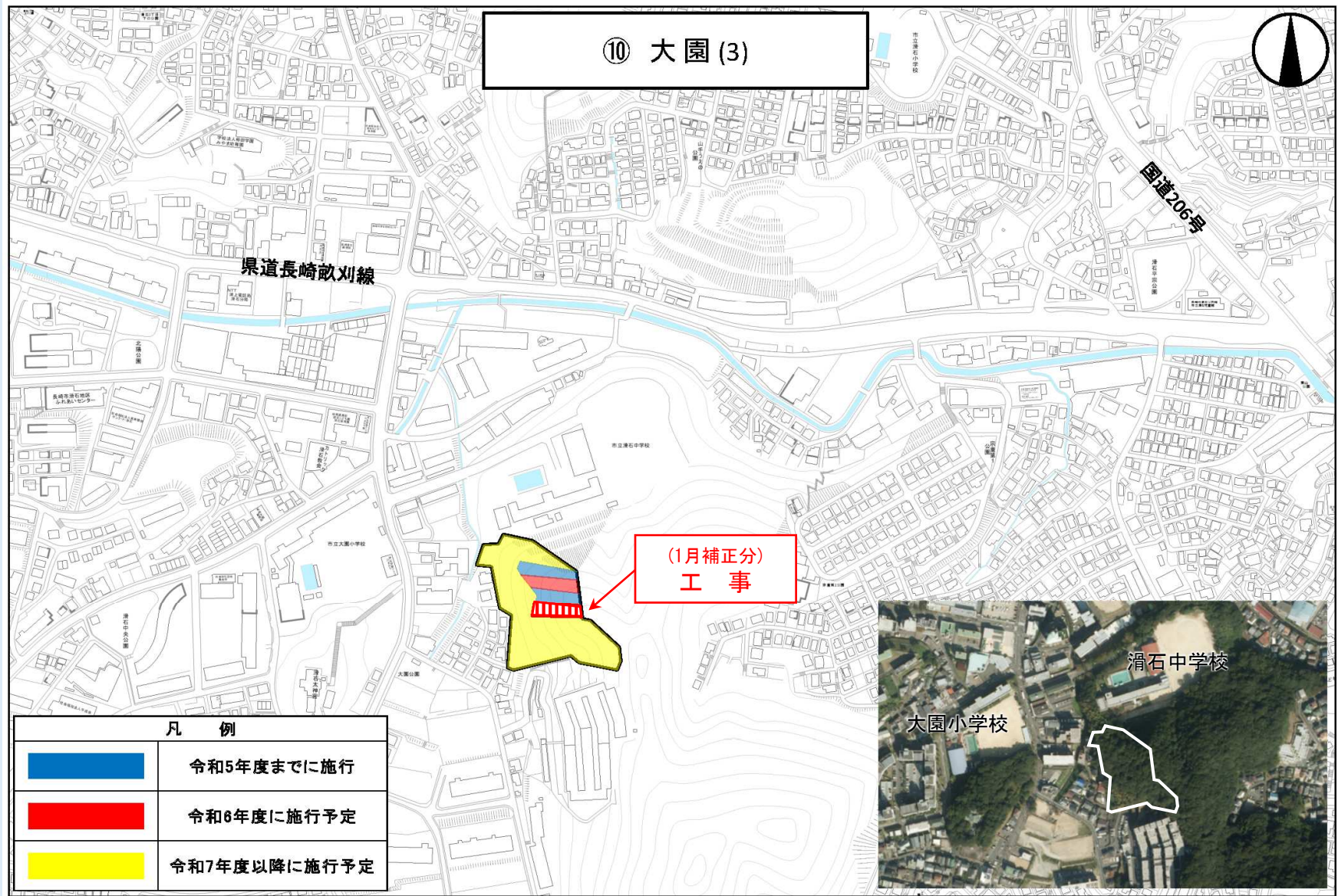
5-7 平面図



5-8 平面図



5-9 平面図



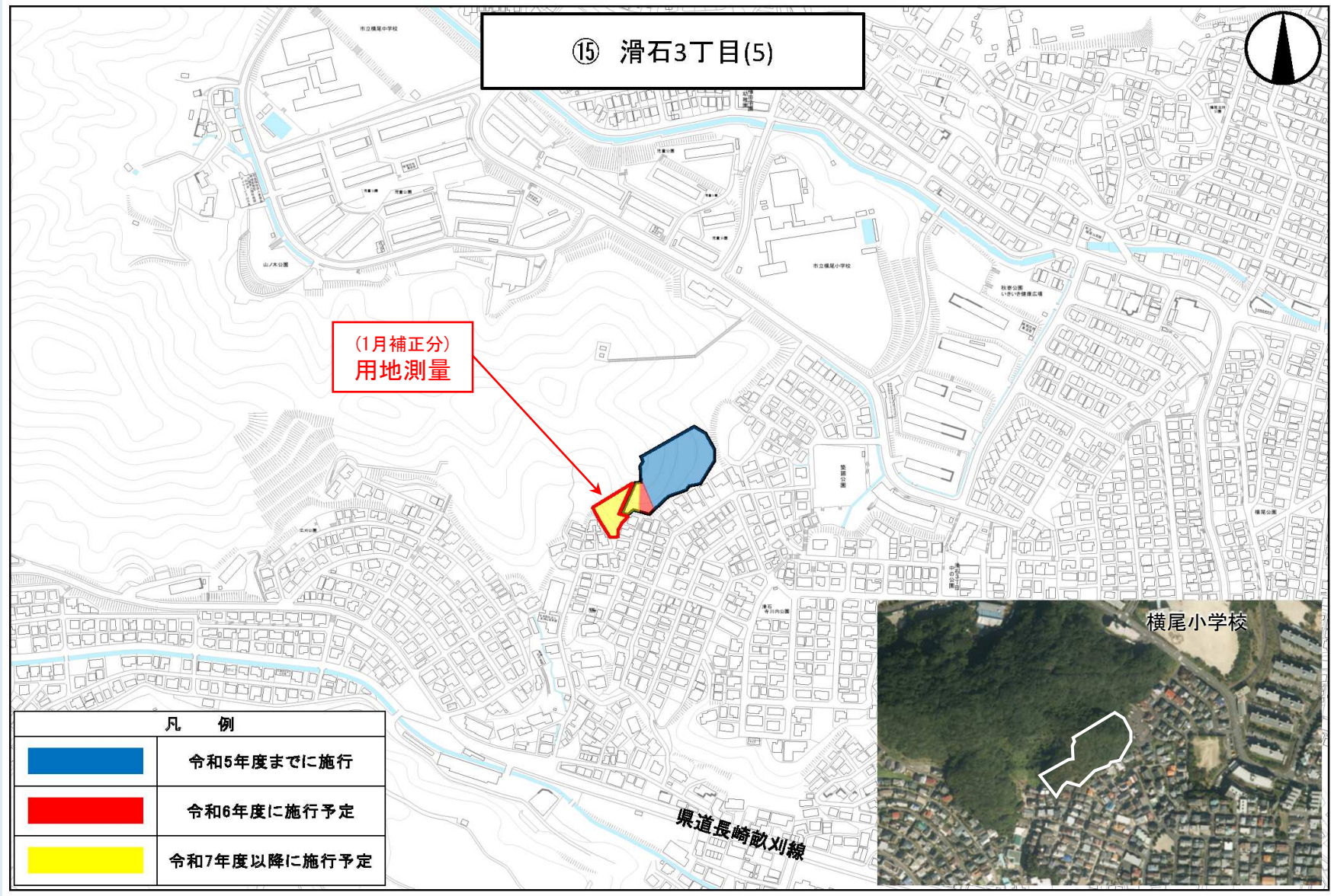
5-10 平面図



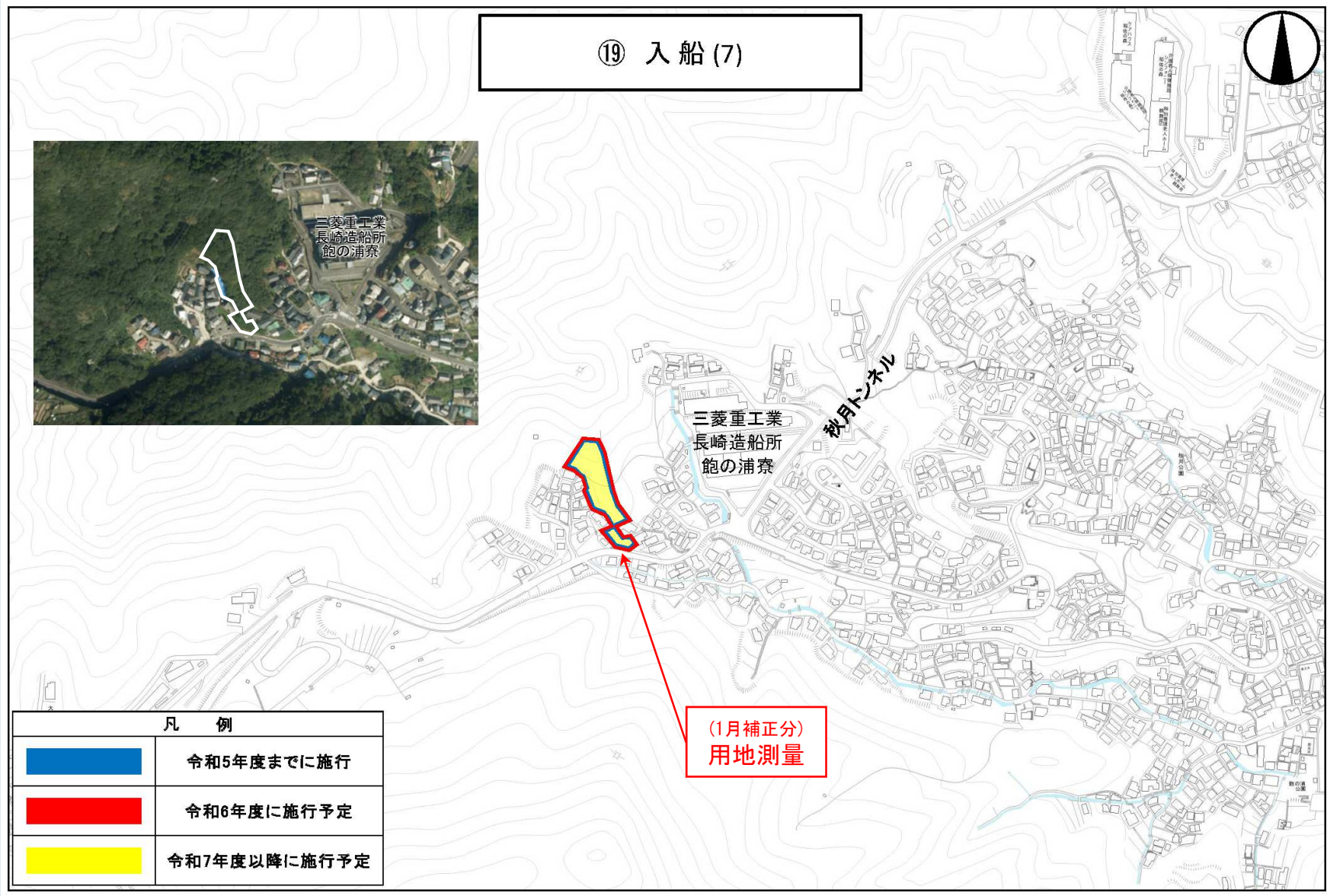
5-11 平面図



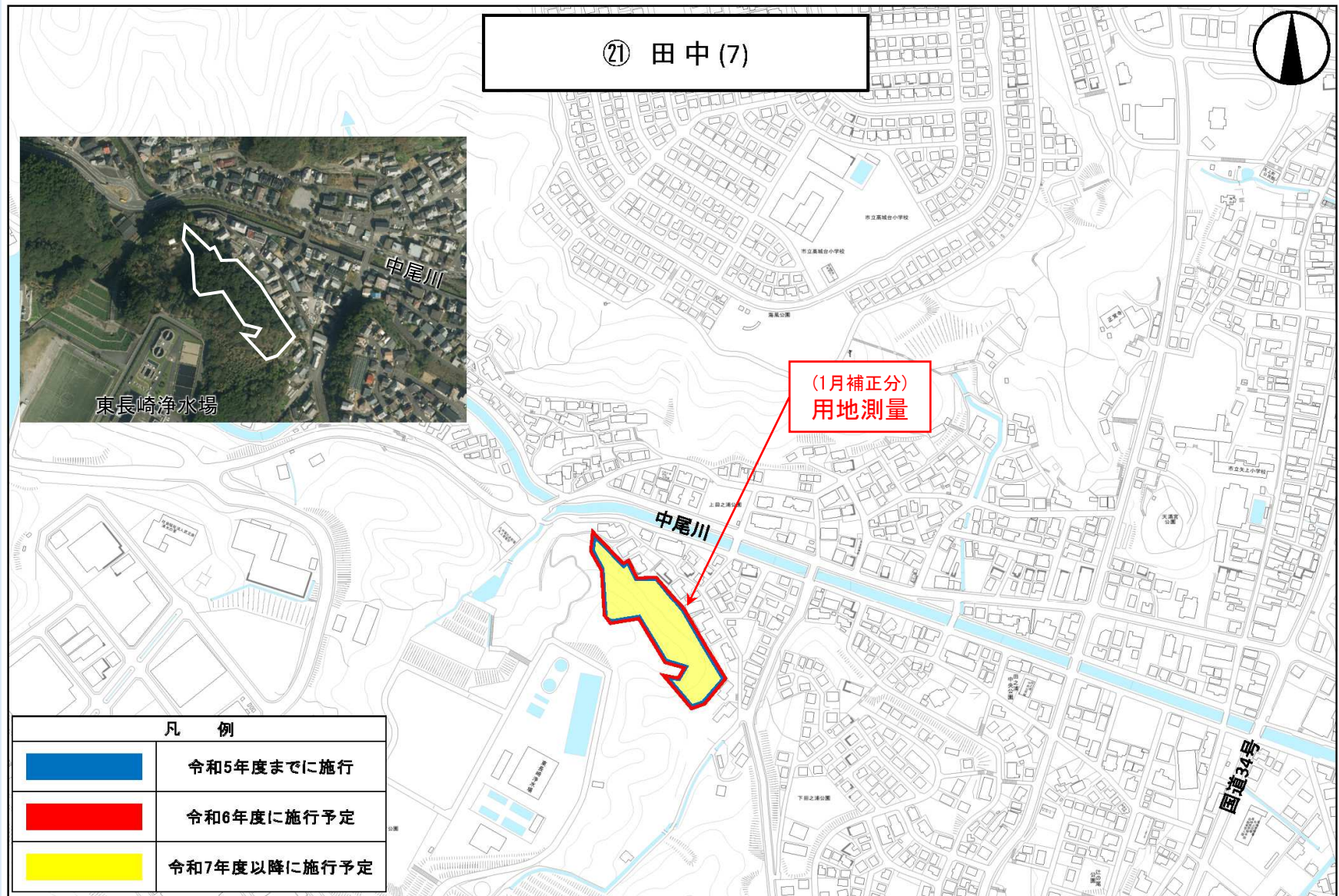
5-12 平面図



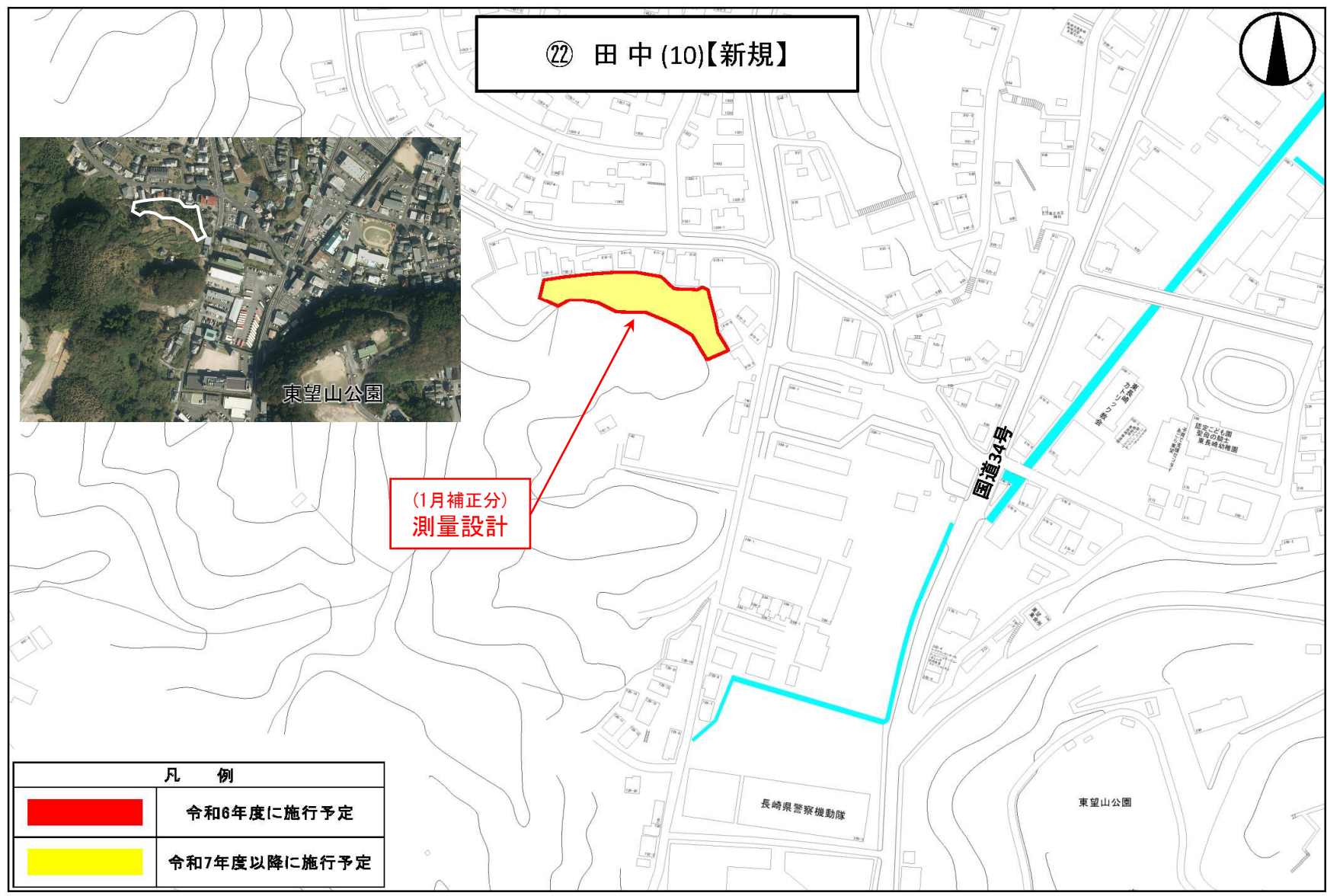
5-13 平面図



5-14 平面図



5-15 平面図



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
48～49	8 土木費	3 河川海岸費	4 県施行事業費 負担金	河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費	115,850 千円

1 事業費及び財源内訳

区分	県事業費	市負担金	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
1月補正後 予算現額	千円 1,434,000	千円 139,850	千円 —	千円 —	千円 134,300	千円 —	千円 5,550
支出予定額	237,000	24,000	—	—	21,600	—	2,400
繰越明許額	1,197,000	115,850	—	—	112,700	—	3,150
(内訳)							
当初予算分	274,000	30,500			27,400		3,100
今回増額補正分	923,000	85,350	—	—	85,300	—	50

※ 起債充当率 当初予算分: 地方負担分の90% (公共事業等債) (交付税措置率 22.2%)
 今回増額補正分: 地方負担分の100% (補正予算債) (交付税措置率 50%)

2 事業内容

急傾斜地の崩壊による被害から市民の生命と身体を守るため、県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に対して、地元負担金を支出するもの。

3 地区別内訳

※ 赤文字 の地区が繰越対象

事業区分	地区名	事業期間	1月補正後 県事業費 (千円)	繰越明許額 県事業費 (千円)	市 負担率 (%)	1月補正後 市負担金 (千円)	繰越明許額 市負担金 (千円)	事業内容							
公共関係	① 多良 (4)	平成27年度から令和12年度まで	341,000	289,000	5.0	17,050	14,450	用地測量							
	②-1 金堀 (1)	平成30年度から令和7年度まで						工事							
	⑨-1 大浜 (19)	平成30年度から令和7年度まで						工事							
	③ 戸町2丁目 (7-1)	令和元年度から令和12年度まで						工事							
	④-1 親川	令和元年度から令和12年度まで						工事							
	⑤ 三川 (2)	令和4年度から令和10年度まで						用地測量							
	※3	②-2 金堀 (1)	平成30年度から令和7年度まで	293,000	251,000	10.0	29,300	25,100	工事						
		④-2 親川	令和元年度から令和12年度まで						工事						
		⑥ 兼山2丁目 (4)	令和3年度から令和10年度まで						用地測量						
		⑦ 三重 (2)	令和3年度から令和10年度まで						工事						
		※4	⑧ 大園 (4)						平成29年度から令和9年度まで	585,000	485,000	10.0	58,500	48,500	工事
			⑨-2 大浜 (19)						平成30年度から令和7年度まで						工事
⑩ 大園 (3)	令和2年度から令和12年度まで		工事												
⑪ 横尾	令和3年度から令和12年度まで		工事												
※2	⑫ 茂木 (6)		令和3年度から令和11年度まで						用地測量						
			1,434,000	1,197,000		139,850	115,850								

事業区分	地区名	事業期間	1月補正後 県事業費 (千円)	繰越明許額 県事業費 (千円)	市 負担率 (%)	1月補正後 市負担金 (千円)	繰越明許額 市負担金 (千円)	事業内容							
一般	緊急改築 ※5	⑬ 神ノ島	80,000	66,000	10.0	8,000	6,600	工事							
	その他	⑭ 西北 (5)	平成29年度から令和9年度まで	135,000	106,000	20.0	27,000	21,200	用地測量						
		⑮ 滑石3丁目 (5)	平成29年度から令和8年度まで						用地測量						
		⑯ 滑石5丁目 (6)	令和元年度から令和8年度まで						用地測量						
		⑰ 戸町2丁目 (7-2)	令和元年度から令和12年度まで						工事						
		⑱ 川平	令和3年度から令和8年度まで						用地測量						
		⑲-2 三重 (2)	令和3年度から令和10年度まで						用地測量						
		⑲ 入船 (7)	令和4年度から令和8年度まで						用地測量						
		⑳ 大崎里乙 (1)	令和4年度から令和10年度まで						用地測量						
		※4	㉑ 田中 (7)						令和4年度から令和12年度まで						用地測量
			㉒ 田中 (10) 【新規】						令和6年度から令和11年度まで						測量設計
	計			1,434,000	1,197,000		139,850	115,850							

- ※1 公共関連 被害を受ける恐れのある区域内に、砂防施設・道路・鉄道・水道施設等がある場合
- ※2 一般 公共関連以外の場合
- ※3 大規模斜面 高さが概ね30m以上の斜面である場合
- ※4 その他 大規模斜面に該当しない場合
- ※5 緊急改築 既存の急傾斜地崩壊防止施設のうち経年劣化した箇所の改築を行う場合

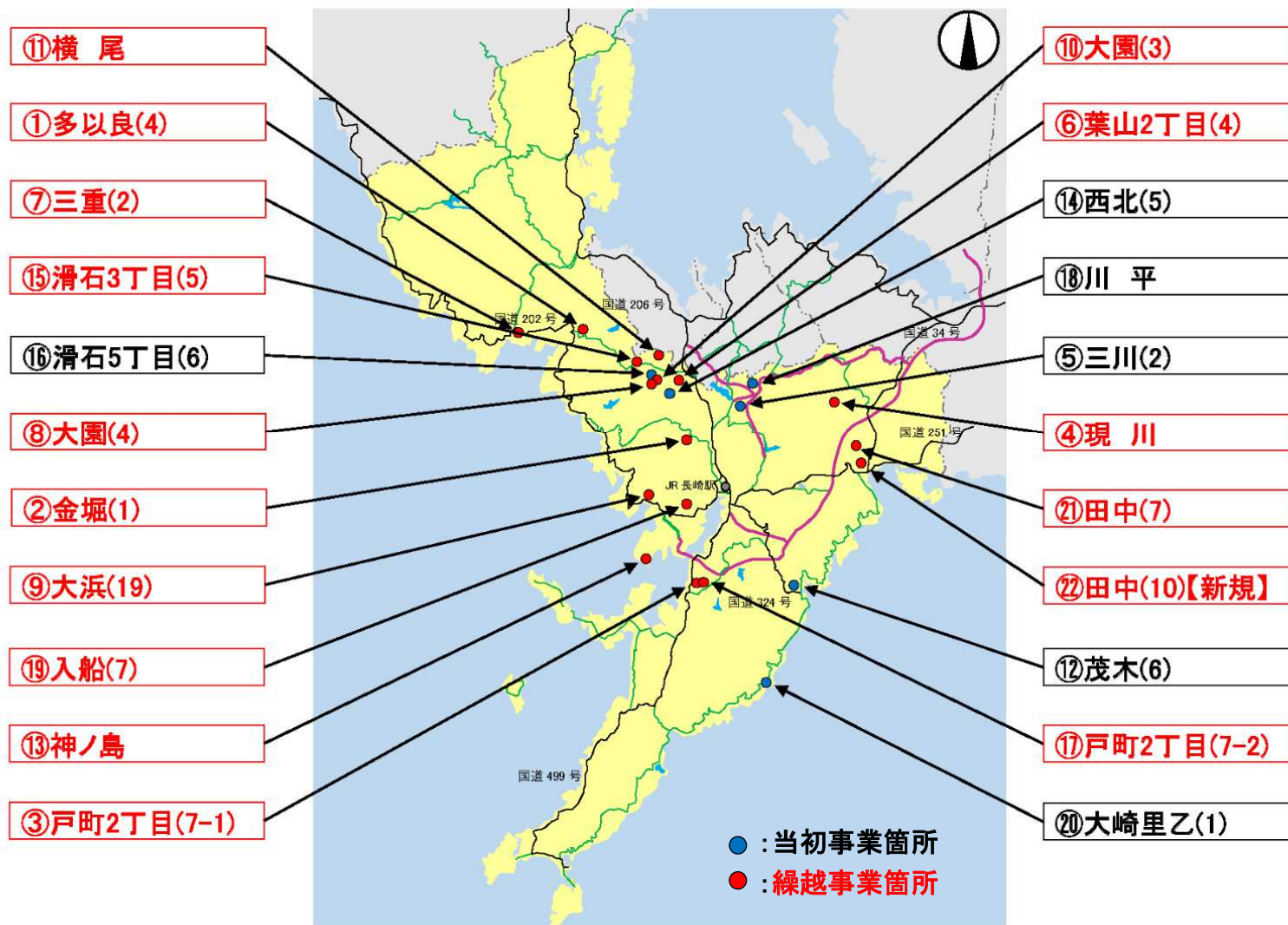
4 繰越事由

国の1次補正予算等に伴う県施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。

繰越箇所の完了予定: 令和8年3月

5 位置図

河川海岸費負担金 急傾斜地崩壊対策事業費



予算説明書					事業名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
34～35	8 土木費	5 都市計画費	3 街路事業費	1-2	【補助】都市構造再編事業費 大黒町恵美須町線	千円 123,800

1 概要

(1) 事業目的

長崎駅周辺の交通環境の改善及び歩行者の安全確保を図るため、道路の拡幅改良を行うもの。

(2) 補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業内容

路線名	事業箇所	延長	事業期間 (認可期間)
大黒町恵美須町線	大黒町～恵美須町	110m	平成26年度から令和14年度まで (平成26年度から令和14年度まで)

【当初】

用地取得A=93㎡、建物調査等一式、交差点詳細設計一式

【1月補正後】

用地取得A=119㎡、建物調査等一式、交差点詳細設計一式

3 財源内訳

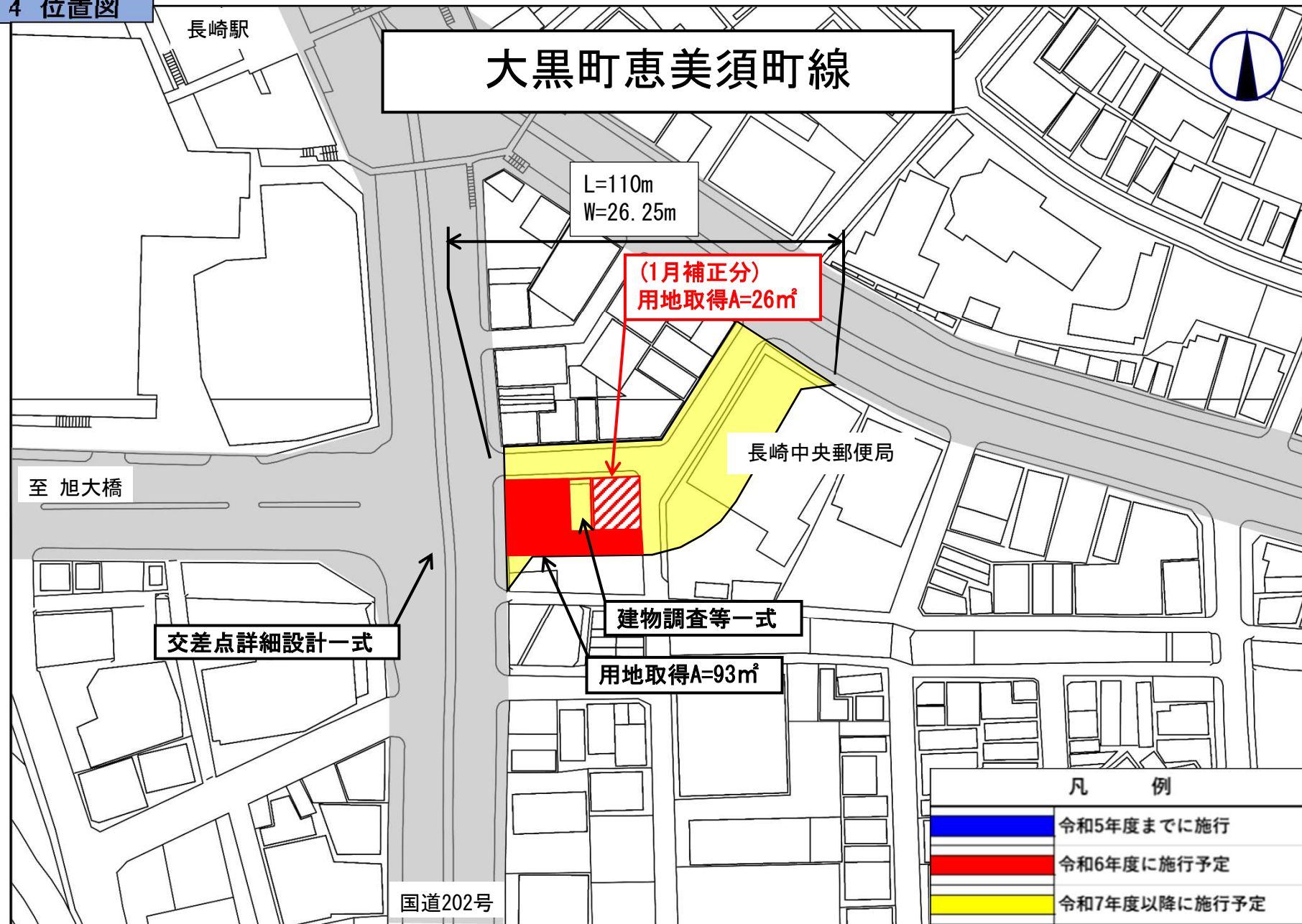
区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補正前の額	千円 595,000	千円 293,200	千円 —	千円 271,600	千円 —	千円 30,200
1月補正額	千円 123,800	千円 61,875	千円 —	千円 61,900	千円 —	千円 25
補正後の額	千円 718,800	千円 355,075	千円 —	千円 333,500	千円 —	千円 30,225

※1 国庫補助率 対象事業費の1/2

※2 起債充当率 補正前の額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

1月補正額 :地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

4 位置図



大黒町恵美須町線

L=110m
W=26.25m

(1月補正分)
用地取得A=26㎡

長崎中央郵便局

至 旭大橋

交差点詳細設計一式

建物調査等一式

用地取得A=93㎡

国道202号

凡例	
	令和5年度までに施行
	令和6年度に施行予定
	令和7年度以降に施行予定

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
34～35	8 土木費	5 都市計画費	7 県施行事業費 負担金	1-1	都市計画費負担金 社会資本整備総合交付金事業費	千円 39,000

1 概 要

(1)事業目的

都市計画道路の整備促進を図るため、県が施行する社会資本整備総合交付金事業に対して、地元負担金を支出するもの。

(2)補正予算理由

国庫補助事業に係る国の1次補正予算に伴い予算を補正するもの。

2 事業費および財源内訳

図面 番号	路線名	県 施 行 事 業 費		財 源 内 訳 ()内は負担割合				
				国 (※1)	県 (※2)	市 (1.0/10)	市費内訳	
							地方債※3	一般財源
補正前の額		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
1	補(都)滑石町線 (大神宮工区)	補正前の額	647,206	375,379	207,106	64,721	58,200	6,521
		1月補正額	150,000	87,000	48,000	15,000	15,000	0
		補正後の額	797,206	462,379	255,106	79,721	73,200	6,521
2	補(都)長崎時津縦貫線 (茂里町～滑石工区)	補正前の額	225,000	123,750	78,750	22,500	20,200	2,300
		1月補正額	240,000	132,000	84,000	24,000	24,000	0
		補正後の額	465,000	255,750	162,750	46,500	44,200	2,300
社会資本整備 総合交付金事業費 合 計		補正前の額	872,206	499,129	285,856	87,221	78,400	8,821
		1月補正額	390,000	219,000	132,000	39,000	39,000	0
		補正後の額	1,262,206	718,129	417,856	126,221	117,400	8,821

補):補助事業 (都):都市計画道路

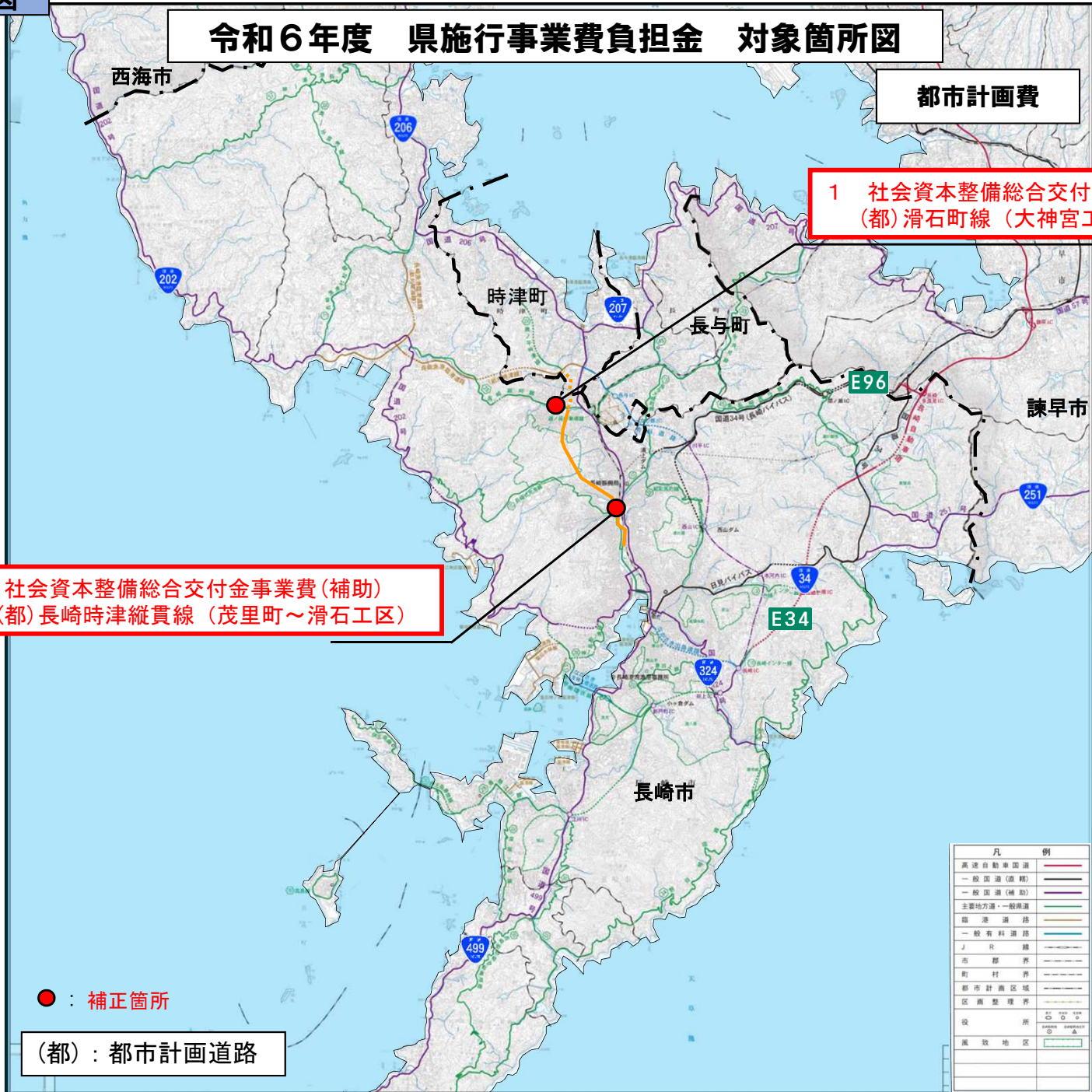
※1:(都)滑石町線:5.8/10、(都)長崎時津縦貫線:5.5/10

※2:(都)滑石町線:3.2/10、(都)長崎時津縦貫線:3.5/10

※3:起債充当率 補正前の額:地方負担分の90%(公共事業等債)(交付税措置率 22.2%)

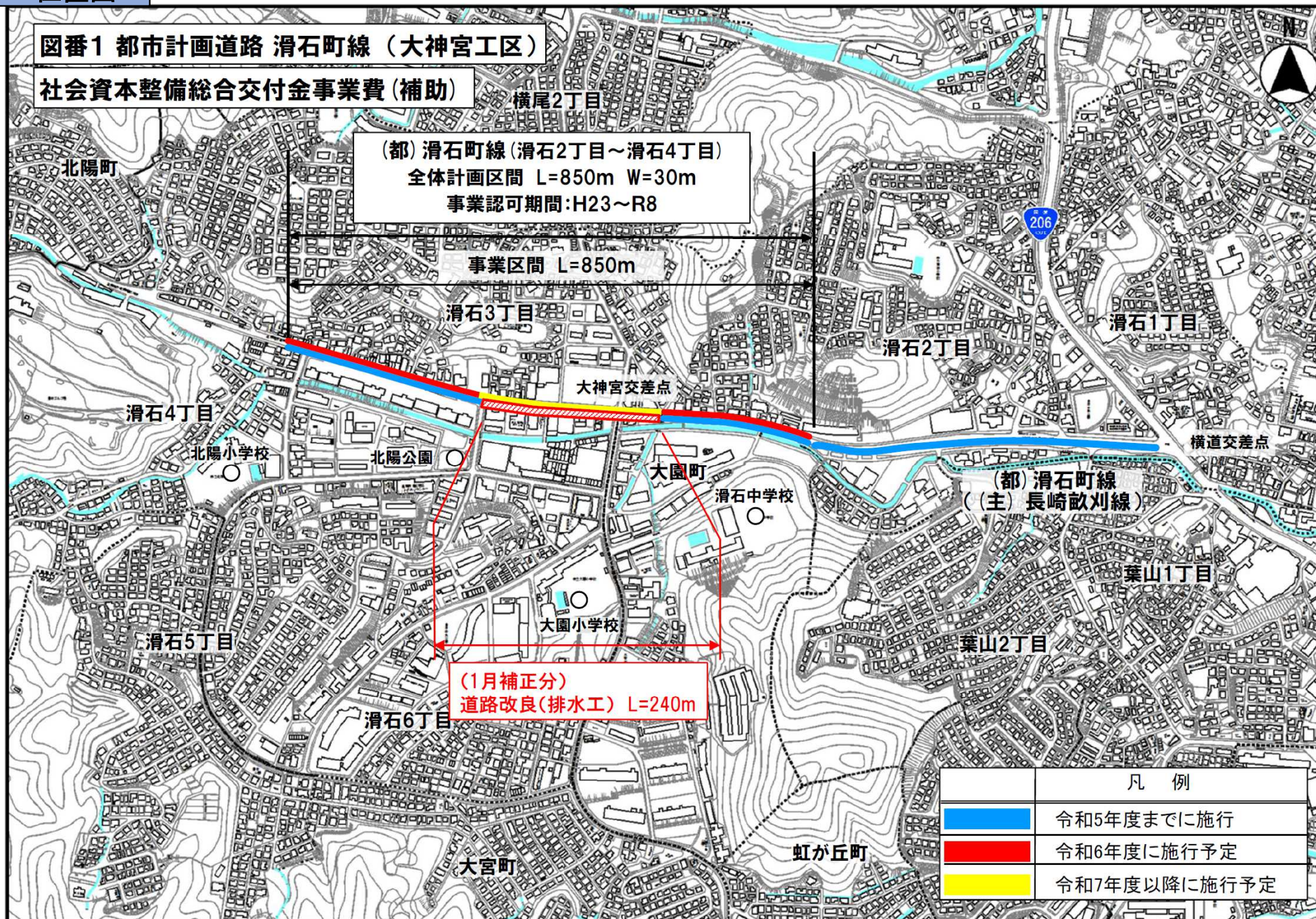
1月補正額:地方負担分の100%(補正予算債)(交付税措置率 50%)

3 対象箇所図



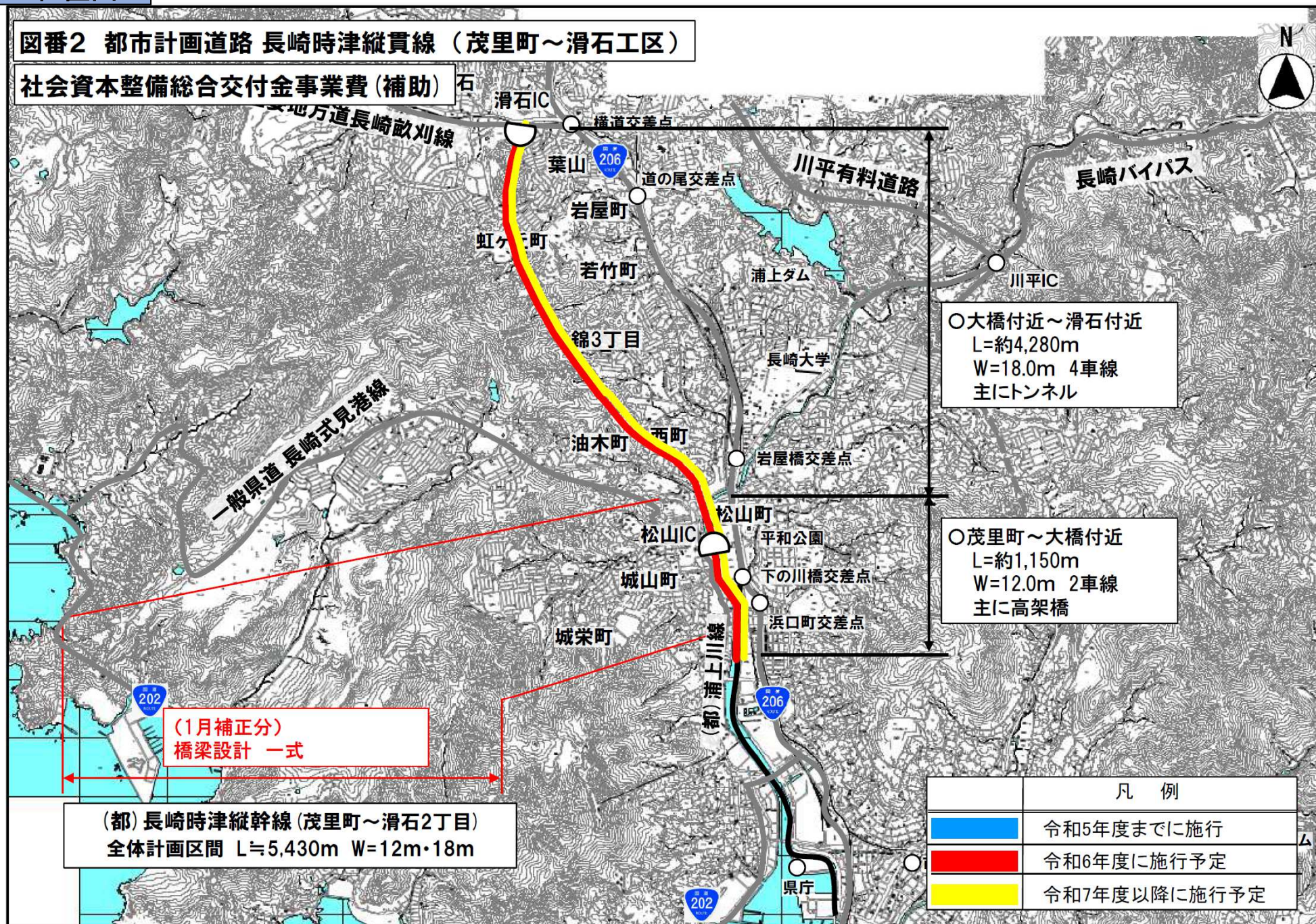
1 補(都)滑石町線(大神宮工区)

4 位置図



2 補) (都)長崎時津縦貫線(茂里町～滑石工区)

4 位置図



予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
50～51	8 土木費	5 都市計画費	7 県施行事業費 負担金	都市計画費負担金 社会資本整備総合交付金事業費	千円 39,000

1 事業費及び財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1月補正後 予算現額	千円 126,221	千円 —	千円 —	千円 117,400	千円 —	千円 8,821
支出予定額	66,821	—	—	60,100	—	6,721
繰越明許額 (11月補正)	20,400	—	—	18,300	—	2,100
繰越明許額 (1月補正)	39,000	—	—	39,000	—	0
繰越明許額 合計	59,400	—	—	57,300	—	2,100

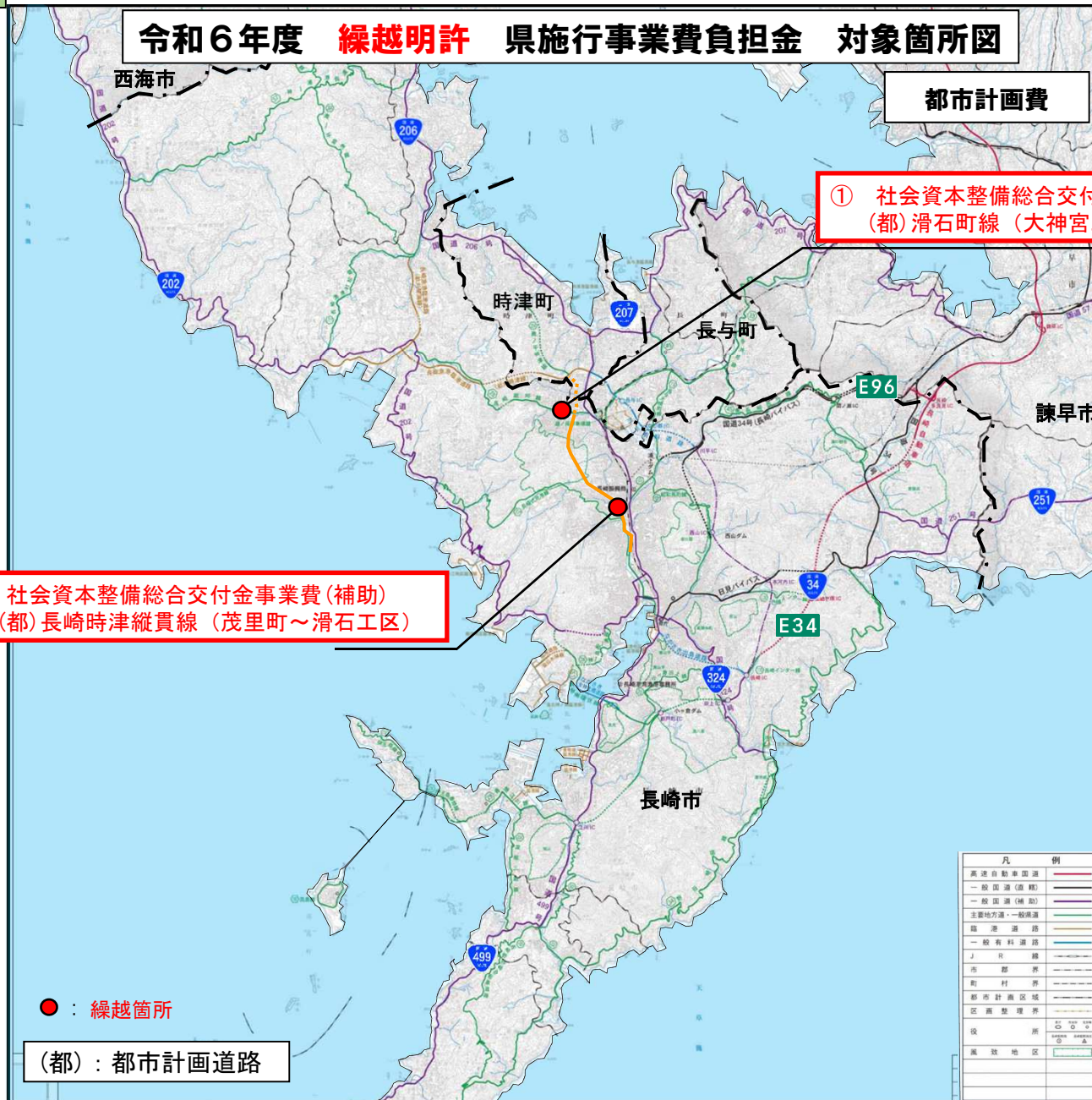
2 路線別内訳

番号	路線名	事業費	財源内訳 ()内は負担割合				
			国 (※1)	県 (※2)	市(1/10)		
					予算現額	支出予定額	繰越明許額 (うち1月補正分)
①	補) (都) 滑石町線 (大神宮工区)	千円 797,206	千円 462,379	千円 255,106	千円 79,721	千円 59,721	千円 20,000 (15,000)
②	補) (都) 長崎時津縦貫線 (茂里町～滑石工区)	465,000	255,750	162,750	46,500	7,100	39,400 (24,000)
計		1,262,206	718,129	417,856	126,221	66,821	59,400 (39,000)

補): 補助事業 (都): 都市計画道路 図面番号○: 繰越予定路線

※1: (都) 滑石町線: 5.8/10、(都) 長崎時津縦貫線: 5.5/10 ※2: (都) 滑石町線: 3.2/10、(都) 長崎時津縦貫線: 3.5/10

3 事業内容



① 補(都)滑石町線(大神宮工区)

4 繰越概要

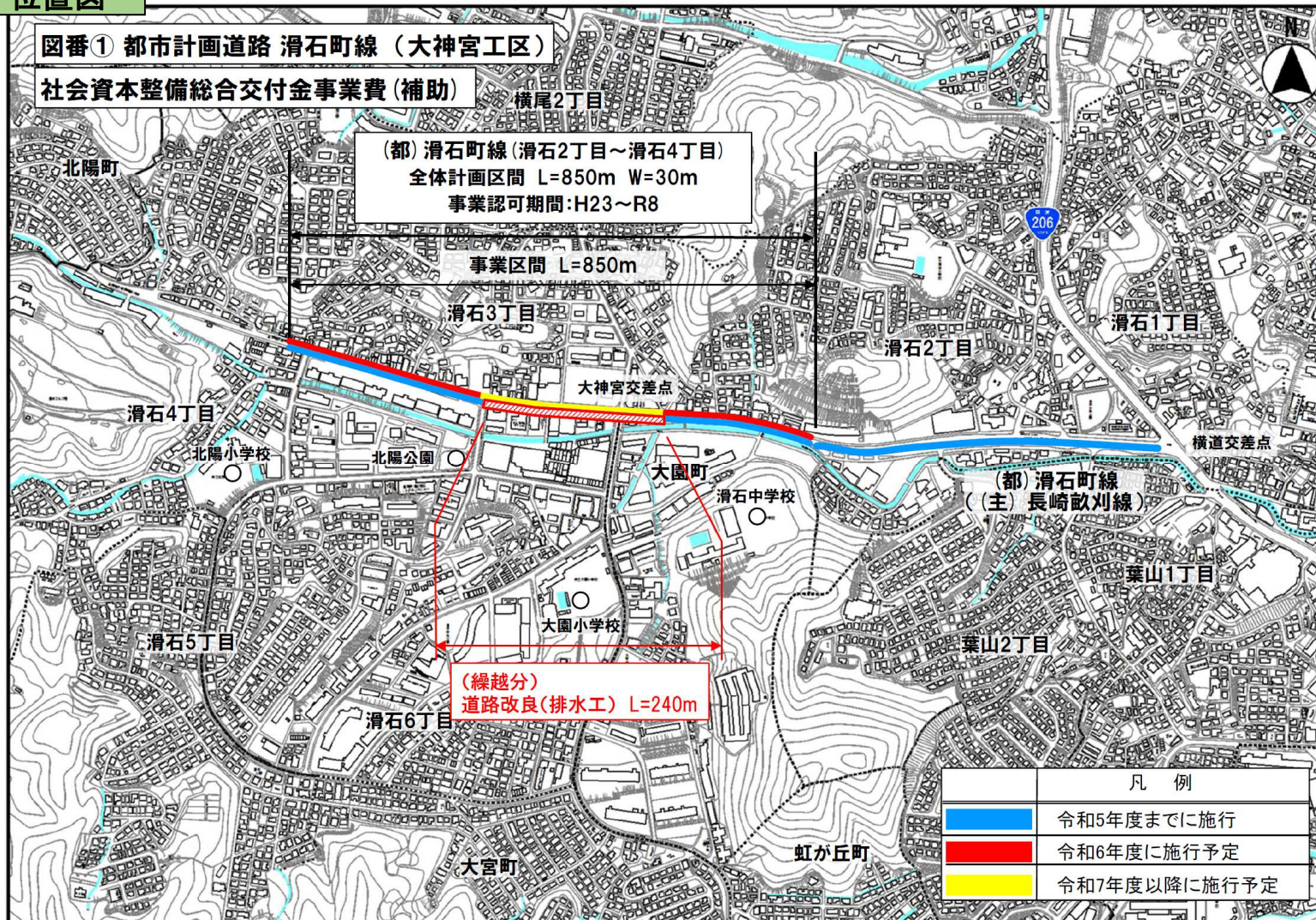
【工事】道路改良(排水工) L=240m

5 繰越事由

国の1次補正予算に伴う県施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。

繰越箇所の完了予定:令和8年3月

6 位置図



② 補(都)長崎時津縦貫線(茂里町～滑石工区)

4 繰越概要

【委託】橋梁設計 一式

5 繰越事由

国の1次補正予算に伴う県施行事業が年度内に完了しない見込みであるため。

繰越箇所の完了予定: 令和8年3月

6 位置図

図番② 都市計画道路 長崎時津縦貫線 (茂里町～滑石工区)

社会資本整備総合交付金事業費(補助)

